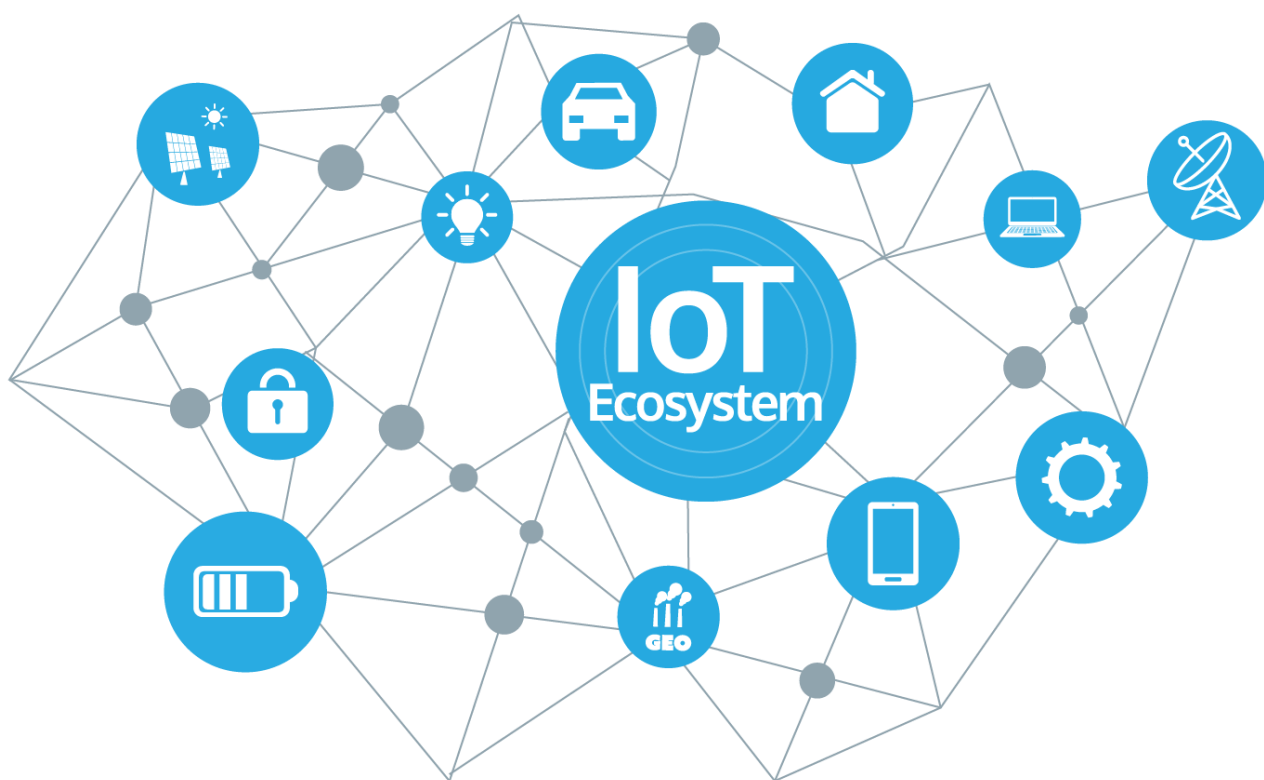


インストーラーアプリガイド



Ver. 7.2.1

Copyright © 2025 its communications, Inc.

目 次

改訂履歴.....	5
はじめに.....	9
概要.....	9
推奨環境	10
共通.....	11
ログイン	11
パスワードを忘れた場合.....	12
パスワード変更.....	16
ログアウト	18
新規契約登録	19
FW 自動更新フラグ（自動 OTA）について	22
PiACK II・DTRS に紐づく美和ロック中継器における注意点	23
スマートロック（I/O）における注意点.....	23
最新のファームウェアバージョンの確認.....	23
契約検索.....	24
GW 新規登録	25
（ゲートウェイの）QR コードでの登録.....	26
（ゲートウェイの）MAC アドレス入力での登録	27
GW 登録完了	28
GW FW アップデート	29
GW Zigbee Module アップデート	30
GW 削除	31
GW 故障交換（RMA）	33
バックアップ	34
リストア	35
家電コントローラー登録	37

家電コントローラー削除	40
セサミ登録	42
セサミ削除	44
LifeSmart カメラ登録	46
(LifeSmart カメラの) バーコードを読み取る	46
(LifeSmart カメラの) シリアルナンバー (S/N) を手入力する	48
(LifeSmart カメラ) 登録処理画面	49
(LifeSmart カメラ) デバイス設定値変更画面	51
LifeSmart カメラ削除	53
デバイス登録	55
ZigBee	56
iCamera	59
DEFED センサー	63
Other	67
デバイス動作確認・設定値変更	70
動作確認	70
設定値変更	72
IP カメラ	72
DEFED ドア窓センサー	74
DEFED モーションセンサー	77
I/O	81
美和ロック PiACK II・DTRS、PiACK II smart・DTRS II smart	85
騒音センサー	87
LifeSmart カメラ (LS259)	90
SD カード (LS259 のみ)	92
WiFi 設定 (LS259 のみ)	94
WiFi 設定の無効化 (LS259 のみ)	98
WiFi 設定の有効化 (LS259 のみ)	100
デバイス削除	103
電波強度・品質測定	105

CP 設定値引継ぎ	108
ユーザー引き渡し	111
(Taprica 上の) QR コードでの登録.....	112
(Taprica またはとなりモのアカウント) メールアドレスでの登録.....	114
作業依頼受付	116
(Taprica またはとなりモ上の) QR コードでの受付.....	118
(Management Portal 上の) 契約番号入力での受付.....	120
APPENDIX1 用語.....	122
APPENDIX2 エラー	123

※掲載されている画像はすべてイメージ画面となっており、実際の画面とは異なることがありますのであらかじめご了承ください。

改訂履歴

バージョン	更新内容
0.1	初版作成
1.0	ローンチ版に修正
1.0.1	・ GW FW アップデート ・ GW Zigbee Module アップデート 上記に関する機能の追記
1.0.2	・ 契約番号検索 上記に関する機能の追記
1.0.3	・ デバイス動作確認 上記に関する機能の追記
1.0.4	・ APPENDIX2 エラー デバイス削除時のメッセージについて追記
1.0.6	・ デバイス新規登録 ・ デバイス動作確認 上記に関する機能の追記
1.0.7	・ GW 故障交換（RMA） 上記に関する内容の追記
1.1.0	・ デバイス登録 上記に関する機能の追記
1.1.1	・ 家電コントローラー登録 ・ 家電コントローラー削除 上記に関する機能の追記
1.1.2	・ デバイス動作確認 上記に関する内容の追記
1.1.2.1	・ DEFED センサー 上記に関する機能の追記
1.1.3	・ 電波強度・品質測定 上記に関する機能の追記
1.1.4	・ デバイス新規登録 ・ デバイス動作確認 ・ 電波強度・品質測定 上記に関する内容の修正
1.2	・ デバイス新規登録 ・ デバイス動作確認・設定値変更 上記に関する内容の修正
1.2.1	・ GW 故障交換（RMA） 上記に関する内容の修正

1.4	・デバイス動作確認・設定値変更 上記に関する機能の追記
2.0	・推奨環境 ・パスワード変更 ・新規契約登録 ・契約検索 ・作業依頼受付 上記に関する内容の追記 レイアウト・キャプチャー画像変更
2.3	・GW 新規登録 ・ユーザー引き渡し ・作業受付依頼 上記に関するキャプチャー画像変更 ・セサミ登録 ・セサミ削除 上記に関する機能の追記
2.4	・契約検索 ・作業依頼受付 ・デバイス動作確認・設定値変更 上記に関する内容の更新
2.5	・共通 ・セサミ登録 ・セサミ削除 ・デバイス登録 上記に関する内容の修正
2.6	・GW 新規登録 ・セサミ登録 ・デバイス新規登録 ・ユーザー引き渡し ・作業依頼受付 上記に関する内容の更新
2.7	・作業依頼受付 上記に関する内容の変更
2.8	・設定値変更 ・電波強度・品質測定 ・ユーザー引き渡し 上記に関する内容の追記
2.9	・ユーザー引き渡し 上記に関する内容の変更

3.0	・デバイス登録 ・デバイス動作確認・設定値変更 ・電波強度・品質測定 上記に関する内容の追記
3.1	・GW 故障交換 (RMA) 上記に関する内容の変更
3.3	・デバイス動作確認・設定値変更 ・作業依頼受付 上記に関する内容の変更
3.4	・電波強度・品質測定 上記に関する内容の追記
3.5	・電波強度・品質測定 上記に関する内容の追記
3.6	レイアウト・キャプチャー画像変更
3.8	・リストア 上記の一部のキャプチャー画像変更
3.9	・GW 登録完了 ・リストア 上記に関する内容の変更 ・GW FW アップデート 上記の一部のキャプチャー画像変更
4.1	・電波強度・品質測定 上記に関する内容の修正
4.2	・新規契約登録 上記に関する内容の変更
5.0	・新規契約登録 ・ユーザー引き渡し ・作業依頼受付 上記に関する内容の変更 ・目次レイアウト変更
6.0	・概要 ・家電コントローラー登録 ・セサミ登録 ・LifeSmart カメラ登録 ・LifeSmart カメラ削除 ・デバイス動作確認・設定値変更 上記に関する内容の追記・変更
6.1	・LifeSmart カメラ登録 ・デバイス動作確認・設定値変更 上記に関する内容の追記・変更

6.2	・電波強度・品質測定 上記に関する内容の追記・変更
6.3	・家電コントローラー登録 ・セサミ登録 ・(LifeSmart カメラの) バーコードを読み取る ・(LifeSmart カメラの) シリアルナンバー (S/N) を手入力する ・デバイス登録 上記に関する内容の追記
6.4	・デバイス削除 上記に関する内容の変更
6.5	・家電コントローラー登録 ・セサミ登録 ・LifeSmart カメラ登録 ・デバイス登録 上記に関する内容の追記
7.0	・CP 設定値引継ぎ 上記に関する内容の追記
7.1	・WiFi 設定 (LS259 のみ) ・CP 設定値引継ぎ 上記に関する内容の追記
7.2	・WiFi 設定の無効化 (LS259 のみ) ・WiFi 設定の有効化 (LS259 のみ) 上記に関する内容の追記
7.2.1	・(LifeSmart カメラ) デバイス設定値変更画面 ・設定値変更 - LifeSmart カメラ (LS259) ・WiFi 設定 (LS259 のみ) 上記に関する内容の追記・変更

はじめに

概要

インストーラーアプリは、次の目的で使用されます。

- 顧客へ向けたゲートウェイおよびデバイス等に関する情報の登録・編集・削除のサポート

インストーラーアプリでは概ね下記の手順でデータを登録します。

※ 各手順の操作内容については後述の各項目を参照ください。

1. 新規契約登録

事業者の契約番号を入力して新規契約を登録できます。

2. 契約検索

登録済みの契約を検索し、処理を継続・再開することができます。

3. GW 新規登録

上記で登録した契約番号で利用できるゲートウェイを登録できます。

QRコードまたはMACアドレスによって登録ができます。

4. GW FW アップデート

ゲートウェイのファームウェアを最新状態へ手動でアップデートできます。

(通常は自動更新されます。)

5. GW ZigbeeModule アップデート

ゲートウェイのZigbeeモジュールを最新状態へ手動でアップデートできます。

(通常は自動更新されます。)

6. GW 故障交換

ゲートウェイが故障した際にゲートウェイを入れ替える操作をおこなうことができます。

7. GW 削除

登録済みのゲートウェイを削除することができます。

8. GW 故障交換 (RMA)

ゲートウェイが故障した際にゲートウェイを入れ替える操作をおこなうことができます。

9. 家電コントローラー登録

家電コントローラー (Glamo) の登録ができます。

10. 家電コントローラー削除

家電コントローラー (Glamo) の削除ができます。

11. セサミ登録

Sesame の登録ができます。

12. セサミ削除

Sesame の削除ができます。

13. LifeSmart カメラ登録

LifeSmart カメラ (LS259) の登録ができます。

14. LifeSmart カメラ削除

LifeSmart カメラ (LS259) の削除ができます。

15. デバイス登録

デバイスの種類を Zigbee、iCamera、Other の 3 種類から選択し登録しペアリングができます。
(家電コントローラー、Sesame、Google HOME 等の 3rd Party デバイスは含みません。)

16. デバイス動作確認・設置値変更

登録済みのデバイスの動作確認や設定値の変更をすることができます。(3rd Party デバイスは含みません。)

17. デバイス削除

登録済みのデバイスを削除することができます。(3rd Party デバイスは含みません。)

18. 電波強度・品質測定

ゲートウェイに接続されたデバイスの電波強度・品質を測定できます。

19. CP 設定値引き継ぎ

故障交換等によって新たに Management Portal へ登録したデバイスに対し、もともと Connected Portal に登録されているデバイスの情報（予約情報等）を引き継ぐことができる機能です。
一部利用できないデバイスがあります。

20. ユーザー引き渡し

設定済み契約をユーザーが作成したログインアカウントと紐づける作業ができます。

21. 作業依頼受付

ユーザー引き渡し済みや Connected Portal に 1 度でも紐づいたゲートウェイやデバイスにおいて作業をする際に、ユーザーから作業権限を一時的に譲り受けることができます。

推奨環境

インストーラーアプリは、下記環境での動作についてサポートされています。

※ OS の仕様として、OS のバージョンにより、カメラ機能を利用できない場合がありますのでご注意ください。

	Google Chrome	Safari
Android	Ver. 58 以降	—
iOS	Ver. 58 以降	10 以降
Windows 10～ (PC)	Ver. 58 以降	—

共通

ログイン

<https://installer-app.connected-platform.com/> へアクセスし、ログイン画面を開きます。

インストーラーアプリ

ログイン画面の各項目にログインに必要な情報を入力します。

- 上段 : Login ID を入力
- 下段 : Login ID と対になるパスワード

入力後、「ログイン」を押下します。

「ログイン」を押下後、正しくログインがおこなわれた場合は、メイン画面へ遷移します。

入力したログイン情報に誤りがある場合は、下図の通りエラーが表示されます。

Login ID とパスワードを確認の上、正しい情報を入力し、再度「ログイン」を押下してください。

アカウントがロックされています。時間を置いてから再度お試しください。

CLOSE

- ※ 「一般」権限のあるユーザーにおいて、アカウントロックは Management Portal で解除できますので、解除方法の詳細は「Management Portal Guide」をご確認ください。
- ※ ログインのためのアカウント発行は Management Portal からの発行となります
- ※ ログイン後、無操作状態が 60 分継続するとセッションが切れるので、もう一度ログインしてください。

パスワードを忘れた場合

パスワードを忘れてしまいログインできない場合は、ログイン画面に表示されている「パスワードを忘れた場合はこちら」を押下してください。（下図赤枠部分）

※ インストーラーアプリでは1つのIDで1つの画面のみ有効となります。複数のブラウザや端末で同時ログインした場合、後にログインしたほうが優先されます

インストーラーアプリ

パスワード再設定画面が表示されたら、インストーラーIDを入力し、入力後「決定」を押下してください。

インストーラーアプリ

正常に処理がおこなわれた場合は、下図の通り送信が完了した旨の画面が表示され、インストーラーID に登録されているメールアドレスにパスワード変更に関するメールが送信されます。

インストーラーアプリ



パスワード再設定画面で入力したメールアドレスへメールが送信されていますので、メールに記載されている URL を押下してください。



2022/06/30 (木) 11:45
no-reply@connected-platform.jp
【インストーラーアプリ】パスワード再設定のご案内

宛先

CDI 検証用 様

ご利用のインストーラーID のパスワード再設定がリクエストされました。

以下の URL にアクセスして、パスワード再設定を完了してください。
[https://dev-installer-app.connected-platform.com/reminder/confirm/?h=\\$2y\\$10\\$2z](https://dev-installer-app.connected-platform.com/reminder/confirm/?h=$2y$10$2z)

※URL の有効期限は、30 分 です。
※URL の有効期限が切れた場合は、再度パスワード再設定画面からメールを送信してください。

本メールは、サイト上で入力されたメールアドレス宛てに送信しているため、入力ミス等の理由から、別の方にメールが届いてしまう場合があります。
本メールにお心当たりがない場合、たいへんお手数ですが、システム管理者様にご確認ください。

インストーラーアプリガイド

メールの URL から遷移した画面で新しいパスワードを設定します。

パスワードを入力し、「パスワードを再設定する」を押下してください。

パスワードはアルファベット・数字・記号を含み 8～16 文字で設定する必要があります。

インストーラーアプリ

インストーラーアプリ

正常に処理がおこなわれた場合は、下図の通り送信が完了した旨の画面が表示されます。

「ログインに戻る」を押下し、新しく設定したパスワードを使用してログインしてください。

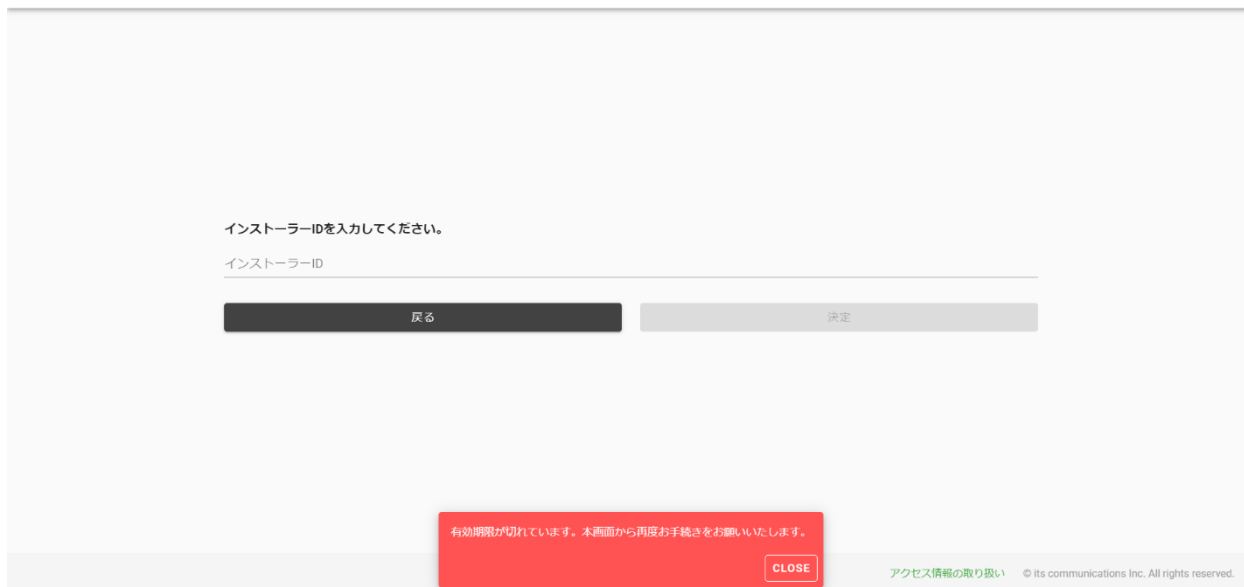
インストーラーアプリ



メールが送信されてから、30 分が経過すると URL が無効になりエラーが表示されます。

この場合は再度手続きをおこなってください。

インストーラーアプリ



パスワード変更

現在ログインしているユーザーについてインストーラーアプリのパスワードを変更します。

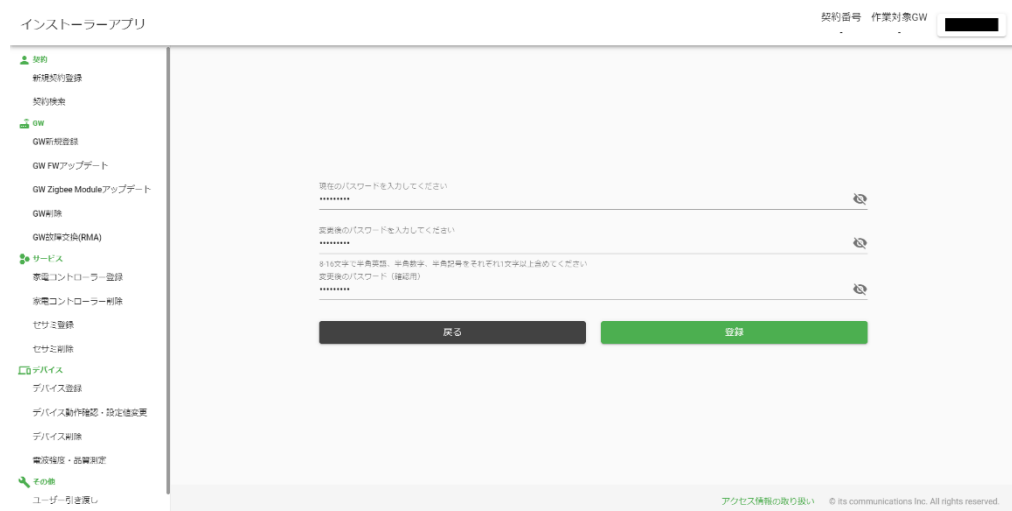
画面右上に表示されているインストーラーID を押下し、「パスワード変更」を押下します。



現在のパスワードと変更したいパスワードを入力します。

現在のパスワードがわからない場合は、前項の「パスワードを忘れた場合」から手続きしてください。

パスワードはアルファベット・数字・記号を含み8～16文字で設定する必要があります。



正常にパスワード変更処理がおこなわれるとパスワード変更完了画面が表示されます。



ログアウト

現在ログインしているユーザーについてインストーラーアプリからログアウトします。

画面右上に表示されているインストーラーID を押下し、「ログアウト」を押下します。



下図の画面が表示されますので、「ログアウト」を押下してください。



正常にログアウト処理がおこなわれるとログアウト完了画面が表示されます。

再度ログインする必要がある場合は、「ログインに戻る」を押下してください。



新規契約登録

契約新規登録では、**Taprica または Connected Portal をご利用のお客さま**に割り振られた対象サービスを一意に特定する契約番号を入力することで、新規に契約を登録することができます。

メニューから「新規契約登録」を押下します。

※ となりモは Management Portal で新規契約登録をします。「Management Portal Guide」の「新規契約登録（見守り用）」の項目をご確認ください。

以下を設定すると「次へ」が活性化するので、押下することで登録が完了します。

項目	補足等
契約番号	半角英数字と「-」（半角ハイフン）のみ利用でき、100 字以内です。
契約プラン	特に指定がない限り「スマートホームベーシックプラン」を選択してください。
FW 自動更新フラグ	機能が有効になっている事業者以外ではデフォルトで「無効」のままで変更することはできません。変更ができるようにする場合は、本ガイドの「FW 自動更新フラグ（自動 OTA）について」の項目をよくご確認くださいの上、ご相談窓口や弊社営業担当までお問い合わせください。

インストーラーアプリ

契約番号
作業対象GW

契約
新規契約登録
契約検索

GW
GW新規登録
GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)

サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除

デバイス
デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更
デバイス削除
電波強度・品質測定

その他
ユーザー引き渡し

新規契約登録

契約番号を入力してください

契約プランを選択

FW自動更新フラグ

☒ 無効
☐ 有効

次へ

新規契約登録

契約番号を入力してください
test000

契約プランを選択
スマートホームベーシックプラン

FW自動更新フラグ

☒ 無効
☐ 有効

次へ

インストーラーアプリ

契約番号
作業対象GW

契約
新規契約登録
契約検索

GW
GW新規登録
GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)

サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除

デバイス
デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更
デバイス削除
電波強度・品質測定

その他
ユーザー引き渡し

新規契約登録

契約番号を入力してください
test000

契約プランを選択
スマートホームベーシックプラン

FW自動更新フラグ

☒ 無効
☐ 有効

次へ

インストーラーアプリ

契約番号
作業対象GW

契約
新規契約登録
契約検索

GW
GW新規登録
GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)

サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除

デバイス
デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更
デバイス削除
電波強度・品質測定

その他
ユーザー引き渡し

新規契約登録

契約番号を入力してください
test000

契約プランを選択
スマートホームベーシックプラン

FW自動更新フラグ

☒ 無効
☐ 有効

次へ

Copyright © 2025 its communications, Inc.

[19 / 124]

形式として誤ったものを入力した場合はエラーが表示されるので、契約番号を再度確認し、入力し直してください。
契約番号は「英数字とハイフン、アンダースコア」のみ使用可能です。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約解除

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Module アップデート

GW解除

GW(消火器(RMA))

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー解除

セサミ登録

セサミ解除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定変更

デバイス解除

高度検量・品質測定

その他

ユーザー引き渡し

新規契約登録

契約番号を入力してください

契約番号は英数字とハイフン、アンダースコアのみ使用できます

契約プランを選択

スマートホームベーシックプラン

FW自動更新フラグ

☒ 無効

☐ 有効

次へ

アクセス情報の取り扱い © Its communications Inc. All rights reserved.

入力した契約番号に問題がなければ、確認画面が表示されます。

このまま登録をおこなうには「登録」を、入力しなおすには「戻る」を押下してください。

※ 「登録」を押下した時点で、その契約番号が作成されます。

一度作成された契約番号をインストーラーアプリで削除することはできませんのでご注意ください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約解除

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Module アップデート

GW解除

GW(消火器(RMA))

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー解除

セサミ登録

セサミ解除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定変更

デバイス解除

高度検量・品質測定

その他

ユーザー引き渡し

以下の契約番号を登録します。
ご確認の上、問題なければ登録ボタンを押してください。

契約番号: test1000

契約プラン: スマートホームベーシックプラン

FW自動更新フラグ: 無効

戻る

登録

アクセス情報の取り扱い © Its communications Inc. All rights reserved.

契約新規登録が完了後、引き続き「GW 新規登録」や「デバイス登録」をおこなう場合は、画面上の各項目を選択することで、次の画面に進みます。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約解除

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Module アップデート

GW解除

GW(消火器(RMA))

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー解除

セサミ登録

セサミ解除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定変更

デバイス解除

高度検量・品質測定

その他

ユーザー引き渡し

引き続き各種登録をされる場合は、以下のボタンを押して次の画面に進んでください。

GW新規登録

家電コントローラー登録

セサミ登録

デバイス登録

アクセス情報の取り扱い © Its communications Inc. All rights reserved.

FW 自動更新フラグ（自動 OTA）について

※ 「FW 自動更新フラグ」の選択は機能が有効になっている事業者のみで利用が可能になります。

有効にする場合は、本項目（次ページの各注意事項も含む）と「Management Portal Guide」の「FW 自動更新フラグ更新（自動 OTA）」の項目もすべてよくご確認の上、ご相談窓口や弊社営業担当までお問い合わせください。

※ 作成済みの契約番号における「FW 自動更新フラグ」の有効／無効の変更は Management Portal のみでおこなえます。詳細は「Management Portal Guide」の「FW 自動更新フラグ更新（自動 OTA）」の項目をご確認ください。

「FW 自動更新フラグ」において契約も「有効」にすると、以下のデバイスにおいて、直近に取得されたポーリング情報と比較により決まった周期の中で自動的に最新のファームウェアを適用できるようになります。

デバイス		優先度	適用曜日	適用・転送開始時刻
ゲートウェイ	ファームウェア	1	日月水金	午前 2 時ころ
	Zigbee モジュール	2	火木土	午前 2 時ころ（※）
美和ロック中継器		3	火木土	午前 2 時ころ（※）
スマートロック（I/O）	Inner（室内側）	4	火木土	午前 2 時ころ（※）
	Outer（リーダー部）	4	火木土	午前 2 時ころ（※）
	ZB ボード （Zigbee モジュール）	4	火木土	午前 2 時ころ（※）

☆ 適用時にはデバイスにおいて数分間の再起動がかかります。

☆ 電池駆動デバイスは電池が十分にある状態を推奨します。

☆ オフライン等により直近ポーリング情報でファームウェアが取得不可の場合はアップデートされません。

☆ ゲートウェイが最新のファームウェア、Zigbee モジュールではない場合は、配下のデバイスのファームウェアアップデートは実行されません。

☆ 同一ゲートウェイ配下において、優先度が上位のものからアップデートが 1 日ずつ実行されます。

同一ゲートウェイ配下の同じ優先度のものは、システム側でランダムに 1 つ選択されます。

たとえば、同一ゲートウェイ配下にスマートロック（I/O）が 3 台あり、Inner・Outer・ZB ボードのいずれのファームウェアも最新ではない状態のとき、システム側でランダムに Inner が選択された場合は、3 台の Inner のアップデートが実行され、Outer、ZB ボードは次回以降にアップデートが実行されます。

※ ファームウェアのデータ転送に時間を要するので、実際に適用されるのはおおむね 2～3 時間程度です。

PiACK II・DTRS に紐づく美和ロック中継器における注意点

PiACK II・DTRS に紐づく美和ロック中継器のファームウェアバージョンが「0x05201000」の場合、美和ロック中継器のファームウェアが原因で、「電波強度・品質測定」で表示される電圧値が約 500 mV 程度高い状態になります。（なお、この問題は「0x16301000」へアップデートすることで解消します。）

そのため、約 5400 mV 以下で表示されている場合は、アップデート後に低電圧になり、通信障害を引き起こす可能性もありますので、あらかじめ新品の電池へ交換してください。

スマートロック (I/O) における注意点

2022 年 11 月以前（11 月含む）に納品をしておりますスマートロック (I/O) は、本体のブートローダーが古いことを起因とし、本機能で正常にファームウェアアップデートが完了しないことが判明しております。別途で弊社営業担当よりご案内がない場合は、営業担当やご相談窓口までお問い合わせください。

該当する S/N と MAC の一覧は以下のページでご確認いただけます。

<https://connected-design.atlassian.net/wiki/spaces/PFMGSI/pages/3366092875>

最新のファームウェアバージョンの確認

最新のファームウェアバージョンが何かは以下のページでご確認いただけます。

<https://connected-design.atlassian.net/wiki/spaces/PFMGSI/pages/3365961732>

契約検索

契約検索では、あらかじめ作成済みの契約番号の検索をおこない、該当の契約番号に GW 登録等を行うことができます。

メニューから「契約検索」を押下します。

Taprica、Connected Portal、となりモを 1 度でも紐づいた契約番号において、インストーラーアプリへログイン後にデバイス登録等をおこなう場合は、まず必ず「作業依頼受付」をおこなってください。

画面に表示されている契約番号入力欄に契約番号を入力します。

「契約番号」を入力すると、「検索」が活性化するので、押下することで検索され、有効な契約番号であれば引き続き GW 新規登録・デバイス登録画面が表示されます。画面上の各項目を選択することで、次の画面に進みます。

※ 入力した契約番号が存在しない場合は、エラーメッセージが表示されます。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW管理登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW解除

GW(旧)再登録(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー解除

セサミ登録

セサミ解除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定変更

デバイス解除

電源確認・品質測定

その他

ユーザー引き渡し

検索する顧客の契約番号を入力してください

契約番号を入力してください

検索

検索する顧客の契約番号を入力してください

契約番号を入力してください

test100

検索

引き続き各種登録をされる場合は、以下のボタンを押して次の画面に進んでください。

GW新規登録

装置コントローラー登録

セサミ登録

デバイス登録

アクセス情報の取り扱い © Its communications Inc. All rights reserved.

GW 新規登録

「GW 新規登録」を実行した場所の最適な環境をゲートウェイが自動で設定しますので、「GW 新規登録」は現地でおこなうことを推奨します。

メニューから「GW 新規登録」を押下します。

ゲートウェイの背面にある QR コード または 同梱の QR コードシール、もしくはゲートウェイの MAC アドレスを手入力することで新しくゲートウェイを登録します。

QR コードで登録する場合は「QR コードを読み取る」を、MAC アドレスを入力して登録する場合は「MAC アドレスを入力する」を押下してください。



(ゲートウェイの) QRコードでの登録

GW 新規登録の方法選択画面で、「QRコードを読み取る」を選択します。

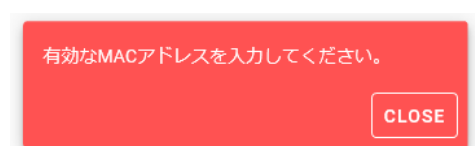
正常に QR コードを読み取れた場合、「登録」が活性化するので、押下し登録をおこなってください。

(通信環境等により、システムがオンラインであると判断するまで1〜2分程度かかる場合があります。時間がかかるようであれば、電源の抜き差しや LAN ケーブルの抜き差し、ネットワーク設定の見直し、ほかのゲートウェイを試すなどをしてください。)

QR コードをなかなか読み込めない場合は「キャッシュ削除」や「カメラ再起動」を押下してください。



QR コードから読み取られた MAC アドレスが正しくない場合は、下記の通りエラーが表示されますので、再度正しい QR コードを読み取ってください。



(ゲートウェイの) MAC アドレス入力での登録

「MAC アドレスを手入力する」を選択した場合、MAC アドレスを入力して登録をおこないます。

画面に表示されている入力欄に MAC アドレスを入力してください。

MAC アドレスが入力されると、「登録」が活性化するので、押下してください。

(通信環境等により、システムがオンラインであると判断するまで 1~2 分程度かかる場合があります。時間がかかるようであれば、電源の抜き差しや LAN ケーブルの抜き差し、ネットワーク設定の見直し、ほかのゲートウェイを試すなどをしてください。)

The screenshot shows the 'インストーラーアプリ' (Installer App) interface. The top right corner displays '契約番号 test100' and '作業対象GW'. The left sidebar contains a menu with categories: '契約' (Contract), 'GW' (Gateway), 'サービス' (Service), 'デバイス' (Device), and 'その他' (Others). The main content area is titled '新規GWを登録します。' (Register new GW). It includes a red warning message: '※GW登録（及びFWアップデート）後、GWの再起動を実行します。' (After GW registration (and FW update), restart the GW). Below this, it says 'MACアドレスを入力してください。' (Enter MAC address) and 'MACアドレス 半角英数字のみ' (MAC address Half-width alphanumeric only). There is a text input field and two buttons: '戻る' (Back) and '登録' (Register). The bottom right corner has a footer: 'アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.'

MAC アドレスの形式として誤ったものを入力した場合、エラーが表示されます。

MAC アドレスを再度確認し、入力しなおしてください。

※ 半角英数字が使用できます。

※ 「:」なしで入力してください。

GW FW アップデート

ゲートウェイファームウェアアップデートをおこなうには、左メニューから「GW FW アップデート」を選択します。

ゲートウェイが登録されている場合は、現在登録されているゲートウェイの情報が表示されます。

現状バージョンと最新バージョンを確認していただき、バージョンアップをおこないたい場合は、アップデートをおこないたいゲートウェイを選択し、「決定」を押下してください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FW アップデート

GW Zigbee Module アップデート

GW削除

GW通信交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定変更

デバイス削除

FWアップデートするGatewayを選択してください。

サービス種別	: lifesmart
ID	: ae5fec4
名前	: [redacted]
現状バージョン	: 1.0.93p24
最新バージョン	: 1.0.93p24

決定

アクセス情報の取り扱い © Its communications Inc. All rights reserved.

確認画面が表示されますので、問題なければ「実行」を押下してください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FW アップデート

GW Zigbee Module アップデート

GW削除

GW通信交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定変更

デバイス削除

FWアップデートを実行しますか？

サービス種別	: lifesmart
ID	: ae5fec4
名前	: [redacted]
現状バージョン	: 1.0.93p24
最新バージョン	: 1.0.93p24

戻る 実行

アクセス情報の取り扱い © Its communications Inc. All rights reserved.

正常にアップデートが実行されると、アップデート完了画面が表示されます。

※ アップデート実行後、ゲートウェイの再起動がおこなわれますので、5分ほど待ってから次の作業をおこなってください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FW アップデート

GW Zigbee Module アップデート

GW削除

GW通信交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定変更

デバイス削除

FWアップデートが完了しました。

※最新バージョンが表示されるまで、しばらく時間を要します。

※アップデート後、最新バージョンの適用が完了するまで、デバイス登録等の操作に失敗する可能性があります。

アクセス情報の取り扱い © Its communications Inc. All rights reserved.

GW Zigbee Module アップデート

ゲートウェイの Zigbee Module アップデートをおこなうには、左メニューから「GW Zigbee Module アップデート」を選択します。ゲートウェイが登録されている場合は、現在登録されているゲートウェイの情報が表示されます。

現状バージョンと最新バージョンを確認していただき、バージョンアップをおこないたい場合は、アップデートをおこないたいゲートウェイを選択し、「決定」を押下してください。

サービス種別	ID	名前	現状バージョン	最新バージョン
LifeSmart	ae5fec4d		LSZG01AGT0.1.0.23	LSZG01AGT0.1.0.23

決定

確認画面が表示されますので、問題なければ「実行」を押下してください。

GW Zigbee Module アップデートを実行しますか？

サービス種別	ID	名前	現状バージョン	最新バージョン
LifeSmart	ae5fec4d		LSZG01AGT0.1.0.23	LSZG01AGT0.1.0.23

戻る 実行

正常にアップデートが実行されると、アップデート完了画面が表示されます。

※ アップデート実行後、ゲートウェイの再起動がおこなわれますので、5 分ほど待ってから次の作業をおこなってください。

GW Zigbee Module アップデートが完了しました。

GW 削除

ゲートウェイの削除をおこなうには、左メニューから「GW 削除」を選択します。

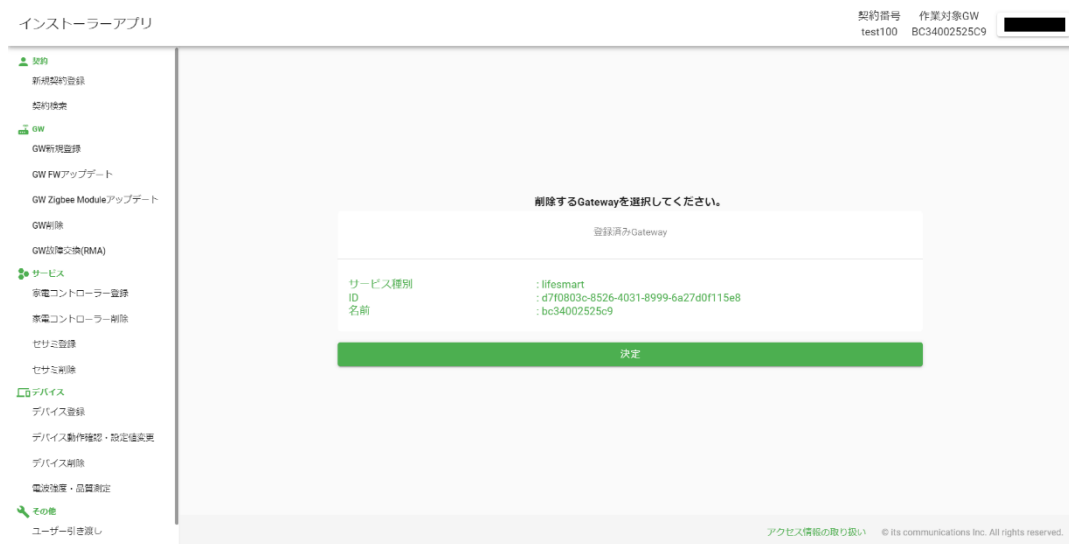
※ となりモの場合はデバイスがあると削除できません。

ゲートウェイが登録されている場合、現在登録されているゲートウェイの情報が表示されます。

ゲートウェイが登録されていない場合は、「GW が登録されていません」と表示され削除処理をすることはできません。



削除するゲートウェイを選択し、「決定」を押下してください。



ゲートウェイにデバイスが関連づけられている場合、下記の画面が表示されます。

削除をおこなう場合は「削除」を押下してください。

GW の削除をおこなうと該当 GW と関連付けられているデバイスが一括削除されます。

GW の削除をおこなう際はご注意ください。

「ユーザー削除」または「GW 削除」をおこなうことで、GW 本体の再利用が可能となります



正常に削除がおこなわれると削除完了画面に遷移し、ゲートウェイの削除の手続きは完了です。



GW 故障交換 (RMA)

ゲートウェイが故障したときに交換をおこなうためのメニューです。

このメニューでは、ゲートウェイ交換をおこなうにあたり「バックアップ」、または「リストア」をおこなうことができます。通常バックアップは日次で定期的に取得されています。ゲートウェイの故障でバックアップが取得できない場合、取得済みの最新のバックアップから「リストア」をおこなうことが可能です。

故障交換の手順

1. ゲートウェイのバックアップが取得されていることを確認します。

取得されていない場合はリストア実施前に本機能にてバックアップを取得してください。

特にデバイス登録やデバイス削除をおこなった直後にリストアをおこなう場合は、必ず実施前にバックアップを取得してください。

2. 交換元のゲートウェイの電源をオフにしてください。

システム側がオフラインであることを認識するのに数分かかる場合がありますので、3.の操作へ移るまで数分お待ちください。(この間に Zigbee デバイスの電源供給を絶つ作業をすることを推奨します。)

3. 交換先のゲートウェイをインターネットに接続しオンラインにしてください。

システム側がオンラインであることを認識するのに数十秒かかる場合がありますので、4.の操作へ移るまで数十秒お待ちください。なかなか実行できない場合は、交換先ゲートウェイの電源の抜き差しをお試しください。

4. 交換先のゲートウェイに対して本機能のリストアを実行してください。

リストア実施の際は必ず交換元のゲートウェイの電源をオフにいただき、ペアリングされている Zigbee デバイスについても電源供給されていない状態で作業をおこなってください。

ゲートウェイがオフラインの場合でも電源がオンの場合、ゲートウェイとデバイスの通信が確立可能な距離に配置されている場合、ゲートウェイとデバイスとのネットワークが形成されている可能性があるため、RMA 実施してもデバイスが正しく新しいゲートウェイに移管されない場合があります。

メニューから「GW 故障交換 (RMA)」を選択します。

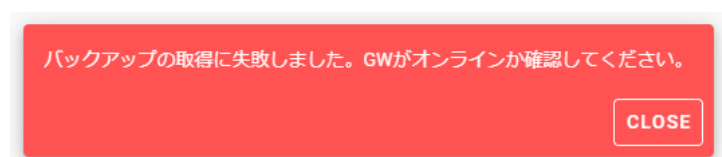


バックアップ

ゲートウェイの設定情報をバックアップします。
故障交換画面で、「バックアップ」を選択します。



バックアップに失敗した場合、エラーが表示されます。
ゲートウェイの状態を確認し、再度実行してください。



バックアップに成功した場合、以下のような画面が表示されます。
続けて「リストア」をおこなう場合は、「戻る」を押下してください。



リストア

ゲートウェイの設定情報をリストアします。

故障交換画面で、「リストア」を選択します。

リストアをおこなうために対象となるゲートウェイの MAC アドレスを入力します。



状態が「Offline」と表示されていたら、MAC アドレスとして正しい形式で入力し、「実行」を押下してください。

MAC アドレスとして正しくない形式で入力した場合、エラーが表示されます。

※ ネットワーク環境等により、交換元ゲートウェイがオフラインでも、実際に実行できるまで数分程度待つ必要のある場合があります。状態が「Online」と表示されていたら、「戻る」を押下し、数分経過後「リストア」を押下してください。なかなか実行できない場合は、交換先ゲートウェイの電源の抜き差しをお試しください。



リストアに成功するとリストアが完了したことを知らせる画面へ遷移します。

リストアに失敗した場合、エラーが表示されますので、ゲートウェイの状態を確認し、再度実行してください。

※ リストア後にデバイス操作をしていただき、動作がアプリに正しく反映されない場合は、該当デバイスの電池の抜き差しや、電源の ON/OFF をお試しください。

以下のメッセージが表示されます。

「スマートロック等のペアリング済みの全てのデバイスに電池を挿入し、各種デバイスが問題なく動作することを確認してください。

交換前まで利用していたゲートウェイは、交換後に登録したゲートウェイと同じネットワーク内では絶対にオンラインにしないでください。各デバイスが正常に動作しなくなる恐れがあります。

交換完了後の下部に表示される「GW FW アップデート」や「GW ZIGBEE MODULE アップデート」は、交換中にエラーが生じたときに押下することができます。



「GW FW アップデート」または「GW Zigbee モジュールアップデート」でエラーが発生した場合、交換完了後にエラーしたものを改めて実行することができます。

以下は「GW Zigbee モジュールアップデート」でエラーが生じた場合です。エラー時のみボタンを押下できるので、その際は押下すると、Zigbee モジュールアップデートの手順を踏むことができます。



家電コントローラー登録

※ 権限が付与されている方のみおこなえます。ゲートウェイがない状態でも登録できます。

※ 家電コントローラーがWi-Fiルーター等とのインターネット接続設定が完了している状態で、かつ、家電コントローラーが「CONVERTER」モード時に限り、本手順での登録作業が可能です。

家電コントローラーのインターネット接続設定の方法やリセットの方法は「家電コントローラー設置設定マニュアル」をご確認ください。

※ ゲートウェイがない状態やオフラインの状態の場合、その旨のエラーメッセージが表示されることがありますが、ゲートウェイがない状態やオフラインの状態、ゲートウェイと別のネットワークでも家電コントローラーの登録はおこなえます。

※ Taprica と同様の仕様上、登録済みの同一の家電コントローラーを 2 回以上登録できてしまいますので、重複がないようご注意ください。

家電コントローラー（Glamo）を登録するには、メニューから「家電コントローラー登録」を押下します。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

新規契約登録
契約検索
GW
GW新規登録
GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)
サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除
デバイス
デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更
デバイス削除
電波強度・品質測定
その他
ユーザー引き渡し
作業依頼受付

新規家電コントローラーを登録します。

シリアルナンバー

パスワード

登録

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

家電コントローラーの裏側に表示されている Serial Number を「シリアルナンバー」に、機器 Password を「パスワード」に入力し、「登録」を押下してください。（機器 Password を変更している場合は変更後のパスワードを入力してください。）登録を削除してすぐの登録はできませんので、数十秒後に「登録」を押下してください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

新規契約登録
契約検索
GW
GW新規登録
GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)
サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除
デバイス
デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更
デバイス削除
電波強度・品質測定
その他
ユーザー引き渡し
作業依頼受付

新規家電コントローラーを登録します。

シリアルナンバー
41Uu

パスワード

登録

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.



登録情報に誤りがあったり、削除してからすぐに登録したりすると、以下のようなエラーが生じます。

登録情報に誤りがないか、家電コントローラーがオンラインになっているか等を確認の上、登録をしてください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Module アップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

電波強度・品質測定

その他

ユーザー引き渡し

新規家電コントローラーを登録します。

シリアルナンバー

シリアルナンバーは必須項目です

パスワード

パスワードは必須項目です

登録

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Module アップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

電波強度・品質測定

その他

ユーザー引き渡し

新規家電コントローラーを登録します。

シリアルナンバー

4TUxU

パスワード

登録

家電コントローラーの登録に失敗しました。

CLOSE

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Module アップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

電波強度・品質測定

その他

ユーザー引き渡し

新規家電コントローラーを登録します。

シリアルナンバー

4TUxU

パスワード

登録

GWが登録されていません。GWの新規登録を行ってください

CLOSE

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

正常に登録ができると以下の画面に遷移しますので、入力し「設定」を押下してください。

デバイス名は直接入力で、部屋は選択肢から選ぶか直接入力で設定できます。デバイス名や部屋が空白だと設定はできません。2 台目以降の家電コントローラーではデバイス名に序数（(1)、(2)など）が付記されます。

1 番下の「カスタム」の設定を変更することはできないため、Taprica でデバイス名やルーム（部屋）を設定してください。

以下の設定画面が表示された時点で家電コントローラーの登録自体はできております。この設定画面においてインターネット接続断等で操作不能となった場合は、デバイス名はデフォルト値に、部屋は「割り当てなし」になりますが、デバイス名と部屋は Taprica で変更が可能です。（なお、部屋名は Connected Portal のデバイス追加等において選択肢として表示されます。）

※ インストーラーアプリでは 1 文字でもデバイス名の登録ができますが、Connected Portal ではデバイス名が 3 文字以上ではないとデバイス追加ができませんので、Connected Portal をご利用の方はデバイス名を 3 文字以上にするようご注意ください。また、半角「¥」、「;」、「?」、「\$」、「'」、「"」、「/」、「%」のように、Connected Portal では使用できない文字もありますのでご注意ください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

新規契約登録
契約検索
GW
GW新規登録
GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)
サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除
デバイス
デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更
デバイス削除
電源強度・品質測定
その他
ユーザー引き渡し
作業依頼受付

家電コントローラーの登録をしました。
デバイスに設定する名前・部屋を入力してください。

デバイスタイプ	デバイス名	部屋（新規追加する場合は入力してください）
tv	テレビ	リビング
ac	エアコン	割り当てなし
videoRecorder	レコーダー	割り当てなし
lightCeiling	電気	リビング
environment	環境センサー	キッチン
fan	扇風機	寝室
shutter	シャッター	玄関
curtain	カーテン	【不具合デバイス検出】
switch	スイッチ	割り当てなし
custom	カスタム	割り当てなし

設定

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

登録・設定に成功すると以下のように表示されます。

「戻る」を押下すると、「家電コントローラー登録」画面に戻ります。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

新規契約登録
契約検索
GW
GW新規登録
GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)
サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除
デバイス
デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更
デバイス削除
電源強度・品質測定
その他
ユーザー引き渡し

家電コントローラーの登録に成功しました。

戻る

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

家電コントローラー削除

- ※ 権限が付与されている方のみおこなえます。
- ※ 家電コントローラーやゲートウェイ等がオフラインでも削除はおこなえます。

家電コントローラー（Glamo）を削除するには、メニューから「家電コントローラー削除」を押下します。
Management Portal またはインストーラーアプリで登録した家電コントローラーは「名前」に Serial Number、
Taprica で登録した家電コントローラーは「名前」に ID が表示されます。



削除したい家電コントローラーを押下し、「決定」を押下してください。



削除に成功すると以下のように表示されます。

「戻る」を押下すると、「家電コントローラー削除」画面に戻ります。



セサミ登録

- ※ Sesame 本体と Wi-Fi モジュールまたは HUB 3 の接続を必ず先におこなってから、以下の操作をおこなってください。
- ※ ゲートウェイがない状態、ゲートウェイと別のネットワークでも登録できます。

セサミアプリを開き、以下の手順で QR コードを表示します。

※ 以下はバージョン：2.0.122 における画面です。画面はアプリバージョンによって異なる場合があります。



インストーラーアプリのメニューから「セサミ登録」を押下し、上記で表示した QR コードを読み込みます。

正常に読み込まれましたら「登録」を押下します。

QR コードをなかなか読み込めない場合は「キャッシュ削除」や「カメラ再起動」を押下してください。



正常に登録ができれば以下の画面へ遷移しますので、デバイス名と部屋名を入力します。

「部屋」は Taprica 上のルームですが、Connected Portal のみをご利用の場合は設置場所の名称等にしてください。

(なお、部屋名は Connected Portal のデバイス追加等において選択肢として表示されます。)

※ インストーラーアプリでは 1 文字でもデバイス名の登録ができますが、Connected Portal ではデバイス名が 3 文字以上ではないとデバイス追加ができませんので、Connected Portal をご利用の方はデバイス名を 3 文字以上にするようご注意ください。また、半角「¥」、「;」、「?」、「\$」、「'」、「"」、「/」、「%」のように、Connected Portal では使用できない文字もありますのでご注意ください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約
新規契約登録
契約検索

GW
GW新規登録
GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)

サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除

デバイス
デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更
デバイス削除
電源強度・品質測定

その他
ユーザー引き渡し

セサミの登録をしました。
セサミに設定する名前を入力してください

デバイス名
Sesame

部屋（新規追加する場合は入力してください）

リビング

4 / 20

設定

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

正常に登録されると以下の画面へ遷移し、登録が完了します。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約
新規契約登録
契約検索

GW
GW新規登録
GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)

サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除

デバイス
デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更
デバイス削除
電源強度・品質測定

その他
ユーザー引き渡し

セサミの登録に成功しました。

※設置作業用の端末（スマホなど）にセサミアプリをインストールして作業をされている場合、セサミアプリから連携対象の鍵を必ず削除してください。

（セサミアプリから鍵を削除しても、連携した状態は維持されます。）

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

セサミ削除

メニューから「セサミ削除」を押下します。



削除したいセサミを選択し、「決定」を押下します。



正常に削除されると以下の画面へ遷移し、削除が完了します。



LifeSmart カメラ登録

※ 権限が付与されている方のみおこなえます。

※ ゲートウェイがない状態、オフラインの状態、ゲートウェイと別のネットワークでも登録できます。

※ 物理的に接続して 5 分程度経過しないとオンラインと判定されない場合があります。

LifeSmart カメラ (LS259) を登録するには、メニューから「LifeSmart カメラ登録」を押下します。



バーコードを読み取る方法とシリアルナンバー (S/N) を手入力する方法があります。

バーコードを読み取る方法は感度に左右されるので、シリアルナンバー (S/N) を手入力する方法を推奨します。

(LifeSmart カメラの) バーコードを読み取る

付属のバーコード (BC3400*****と 12 桁書かれているのバーコード) を読み取ります。



下側へスクロールし、デバイス名を入力、部屋名を選択または入力し、「SD カードフォーマット」を選択します。

登録後のフォーマットは Management Portal のみでおこなえるため、原則「フォーマットする」を選択してください。

(フォーマットが完了していない場合、常時録画機能を利用することができません。)

「部屋」は Taprica 上のルームですが、Connected Portal のみをご利用の場合は設置場所の名称等にしてください。

(なお、部屋名は Connected Portal のデバイス追加等において選択肢として表示されます。)

バーコードの読み取り、デバイス名、部屋がそろると「登録」を押下することができるようになります。

※ インストーラーアプリでは 1 文字でもデバイス名の登録ができますが、Connected Portal ではデバイス名が 3 文字以上ではないとデバイス追加ができませんので、Connected Portal をご利用の方はデバイス名を 3 文字以上にするようご注意ください。また、半角「¥」、「;」、「?」、「\$」、「'」、「"」、「/」、「%」のように、Connected Portal では使用できない文字もありますのでご注意ください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

赤電コントローラー登録

赤電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

デバイス名

部屋 (新規追加する場合は入力してください)

リビング

SDカードフォーマット

(注) SDカードのフォーマットは時間を要する場合があります。

☒ フォーマットする

☐ フォーマットしない

戻る

登録

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

「登録」を押下すると登録処理画面へ遷移します。

(通信環境等により、システムがオンラインであると判断するまで 2～3 分程度かかる場合があります。時間がかかるようであれば、電源の抜き差しや LAN ケーブルの抜き差しなどをしてください。)

(LifeSmart カメラの) シリアルナンバー (S/N) を手入力する

付属のバーコード (BC3400*****と 12 桁書かれているのバーコード) とデバイス名を入力、部屋名を選択または入力し、「SD カードフォーマット」を選択します。

登録後のフォーマットは Management Portal のみでおこなえるため、原則「フォーマットする」を選択してください。

(フォーマットが完了していない場合、常時録画機能を利用することができません。「フォーマットする」を選択するとデータが保存されている場合は削除されますので、すでにフォーマット済みである場合は「フォーマットしない」を選択してください。)

「部屋」は Taprica 上のルームですが、Connected Portal のみをご利用の場合は設置場所の名称等にしてください。

(なお、部屋名は Connected Portal のデバイス追加等において選択肢として表示されます。)

すべての項目がそろると「登録」を押下することができるようになります。

※ インストーラーアプリでは 1 文字でもデバイス名の登録ができますが、Connected Portal ではデバイス名が 3 文字以上ではないとデバイス追加ができませんので、Connected Portal をご利用の方はデバイス名を 3 文字以上にするようご注意ください。また、半角「¥」、「;」、「?」、「\$」、「'」、「"」、「/」、「%」のように、Connected Portal では使用できない文字もありますのでご注意ください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

LifeSmartカメラを登録します。
シリアルナンバー(S/N)、デバイス名、部屋、SDカードフォーマットを入力・選択してください。

シリアルナンバー(S/N)

デバイス名

部屋 (削除選択する場合は入力してください)
リビング

SDカード フォーマット
(注) SDカードのフォーマットは時間を要する場合があります。

☒ フォーマットする
☐ フォーマットしない

戻る 登録

アクセス権限の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

「登録」を押下すると登録処理画面へ遷移します。

(通信環境等により、システムがオンラインであると判断するまで 2~3 分程度かかる場合があります。時間がかかるようであれば、電源の抜き差しや LAN ケーブルの抜き差しなどをしてください。)

登録中、以下のようなエラーが出た場合は、「LifeSmart カメラ削除」で登録がされていないか確認の上、再度登録をしてください。登録されていた場合は、削除してから再度登録してください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

LifeSmartカメラを登録します。
シリアルナンバー(S/N)、デバイス名、部屋、SDカードフォーマットを入力・選択してください。

シリアルナンバー(S/N)
BC3400*****

デバイス名
LSカメラ2

部屋 (削除選択する場合は入力してください)
子ども部屋

SDカード フォーマット
(注) SDカードのフォーマットは時間を要する場合があります。

☐ フォーマットする
☒ フォーマットしない

戻る 登録

LifeSmartカメラが登録されています。LifeSmartカメラの登録を行ってください。 CLOSE

アクセス権限の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

(LifeSmart カメラ) 登録処理画面

登録が進むと以下の画面へ遷移します。

インストーラーアプリ

契約番号

作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新機登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Module アップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

LifeSmartカメラを登録しています...

LifeSmartカメラ登録中は、LifeSmartカメラの電源を抜かないでください

(1) LifeSmartカメラ登録

完了 ✓

(2) SDカードフォーマット

処理中 🔄

アクセス情報の取り扱い

© Its communications Inc. All rights reserved.

「フォーマットしない」を選択していた場合は以下のように表示されるので、「設定値変更」を押下してください。

インストーラーアプリ

契約番号

作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新機登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Module アップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

LifeSmartカメラ登録が完了しました。

(1) LifeSmartカメラ登録

完了 ✓

(2) SDカードフォーマット

—

引き続き設定値変更画面にお進みください。

設定値変更

アクセス情報の取り扱い

© Its communications Inc. All rights reserved.

「フォーマットする」を選択していた場合は以下のように表示されるので、「設定値変更」を押下してください。



「SD カードフォーマット」が正常に正常に完了しなかった場合は以下のように表示されますが、あとからフォーマットは可能なので、「設定値変更」を押下してください。

あとでフォーマットする方法は「デバイス動作確認・設定値変更」の「SD カード」の項目をご確認ください。



(LifeSmart カメラ) デバイス設定値変更画面

デバイス設定値変更画面へ遷移します。以下の値を変更することができます。設置環境にあわせて適宜調整してください。
登録後も「デバイス動作確認・設定値変更にて」変更することはできます。また、何らかのエラーで本画面が表示されない場合でもあとで設定することができます。

① レコーディング設定：録画解像度

HD モードまたは SD モードを選択することができます。

② 音量調整：マイク音量（カメラが受け取る音量）

0～100 をシークバーで調整することができます。「50」程度にすると雑音が小さいです。

③ 音量調整：スピーカー音量（カメラから発する音量）

0～100 をシークバーで調整することができます。Taprica のみで利用する機能です。

「70」程度にすると雑音が小さいです。

④ 音量調整：マイク感度（カメラが受け取る音感度）

0～32 をシークバーで調整することができます。「5」程度にすると雑音が小さいです。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

デバイス名 : LSカメラ2

設定項目	値
レコーディング設定：録画解像度	HDモード

音量調整：マイク音量 (0～100)

戻る 変更

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

デバイス名 : LSカメラ2

設定項目	値
音量調整：スピーカー音量 (0～100)	100

音量調整：マイク感度 (0～32)

戻る 変更

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

「変更」を押下することで登録が完了します。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

LifeSmartカメラの登録に成功しました。

戻る

アクセス情報の取り扱い

© its communications Inc. All rights reserved.

LifeSmart カメラ (LS259) を削除するには、メニューから「LifeSmart カメラ削除」を押下します。

削除したいカメラを選択し、「決定」を押下します。

Copyright © 2025 its communications, Inc.

削除が完了すると以下の画面へ遷移します。



デバイス登録

Taprica または Connected Portal をご利用の契約番号におけるデバイス登録の方法です。

デバイスの種類に応じて「ZigBee」、「iCamera」、「DEFED センサー」、「Other」の 4 種類から選択します。

「Other」は DEFED ドア窓センサーと DEFED モーションセンサーを除く CoSS デバイスが主な対象です。

メニューから「デバイス登録」を押下します。

ゲートウェイが登録されていない場合は、デバイスの登録をおこなうことはできませんのでご注意ください。

どのデバイスの種類に属しているかは「[\[000\] Zigbee デバイス、CoSS デバイスとは \(デバイス種別について\)](#)」(外部ページ)

もあわせてご確認ください。



それぞれのデバイスをペアリングモードにする方法については各デバイスの設置設定マニュアルを参照ください。

【注意】

インストーラーアプリでは 1 文字でもデバイス名の登録はできますが、Connected Portal ではデバイス名が 3 文字以上ではないとデバイス追加ができませんので、Connected Portal をご利用の方はデバイス名を 3 文字以上にするようご注意ください。

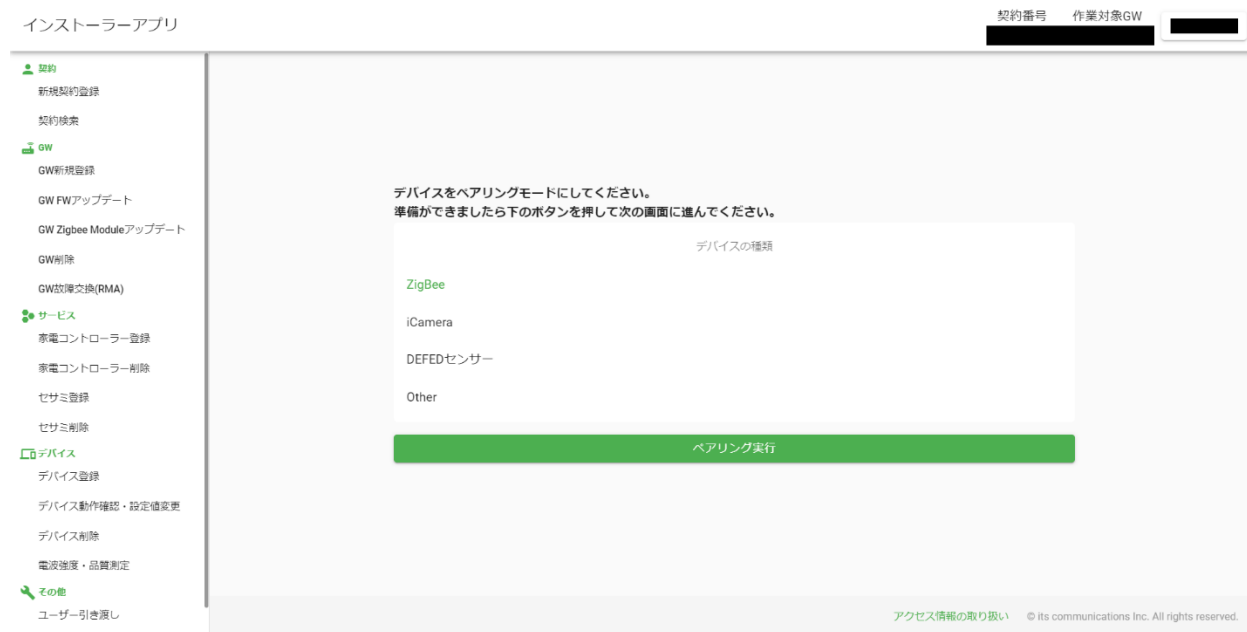
また、半角「¥」、「;」、「?」、「\$」、「\'」、「"」、「/」、「%」のように、Connected Portal では使用できない文字もありますのでご注意ください。

ZigBee

Zigbee デバイスを登録する場合は画面上の「ZigBee」を選択します。

「ペアリング実行」を押下する前に、デバイスをペアリングモードにしてください。

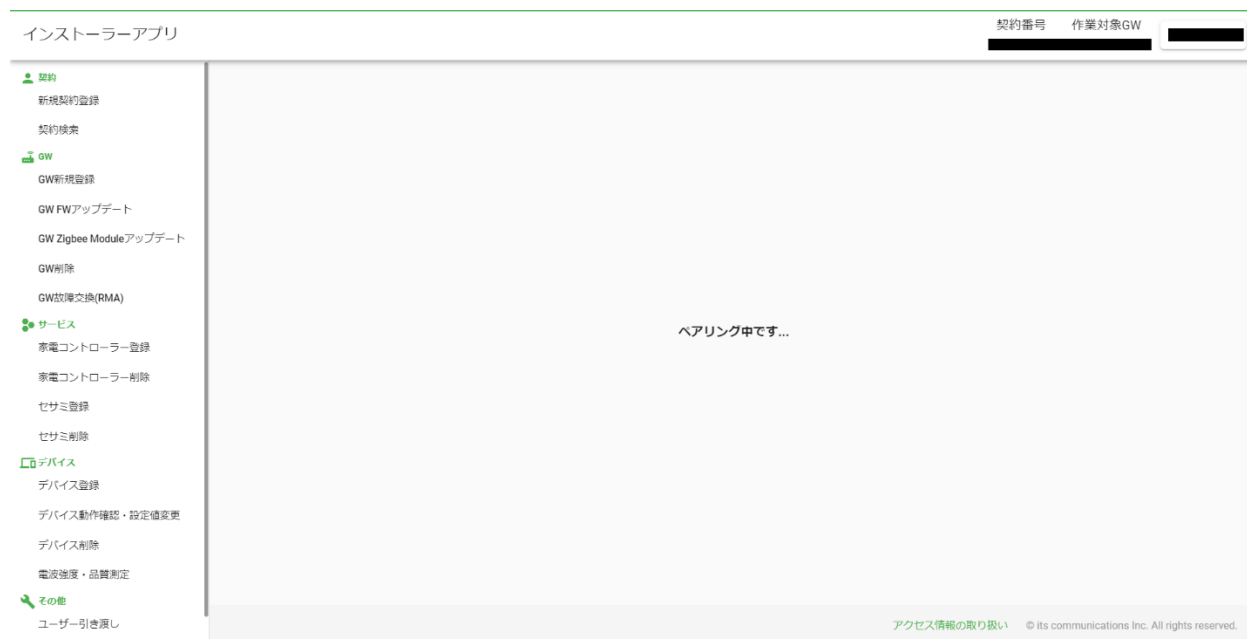
デバイスがペアリングモードになりましたら、「ペアリング実行」を押下してください。



ペアリング実行中は下記の画面が表示されペアリング処理がおこなわれます。

ペアリング実行後、タイムアウトは 60 秒です。

複数のデバイスがペアリングモードになっている場合は任意の一つのデバイスがペアリングされると次の画面に遷移します。



正常にペアリングできた場合、デバイス名の登録画面に遷移します。

デバイス名の登録画面が表示された時点でペアリング自体はできており、デバイス名が「未設定」で登録されています。そのため、この画面においてインターネット接続断等で操作不能となった場合は、デバイス動作確認等で確認の上、デバイス削除を一旦おこなってから再度デバイス登録を試みてください。デバイス名を入力、部屋を選択または直接入力し、「設定」を押下してください。（なお、部屋名は Connected Portal のデバイス追加等において選択肢として表示されます。）ドア窓センサーの場合は「ドアセンサー」または「窓センサー」を選択してください。

I/O の場合は各設定値も設定します。（設置設定マニュアルをご確認ください。）

美和ロック PiACK II・DTRS、PiACK II smart・DTRS II smart の場合は音量（タッチ音のオン／オフ）も設定します。

※ インストーラーアプリでは 1 文字でもデバイス名の登録ができますが、Connected Portal ではデバイス名が 3 文字以上ではないとデバイス追加ができませんので、Connected Portal をご利用の方はデバイス名を 3 文字以上にするようご注意ください。また、半角「¥」、「;」、「?」、「\$」、「'」、「"」、「/」、「%」のように、Connected Portal では使用できない文字もありますのでご注意ください。

以下のように選択肢から部屋を選ぶこともでき（「割り当てなし」も選択可能）、直接入力することもできます。



デバイス名と部屋の登録が正常に終了した場合、下記の画面が表示されます。

「デバイス登録」から引き続き「デバイス登録」をおこなうことができます。

ユーザーへの引き渡しをおこなう場合は「ユーザー引き渡し」を押下してください。



ペアリング中にタイムアウトが発生するなど問題が生じた場合はエラーが表示されます。

デバイスの状態をご確認の上、再度ペアリングをおこなってください。

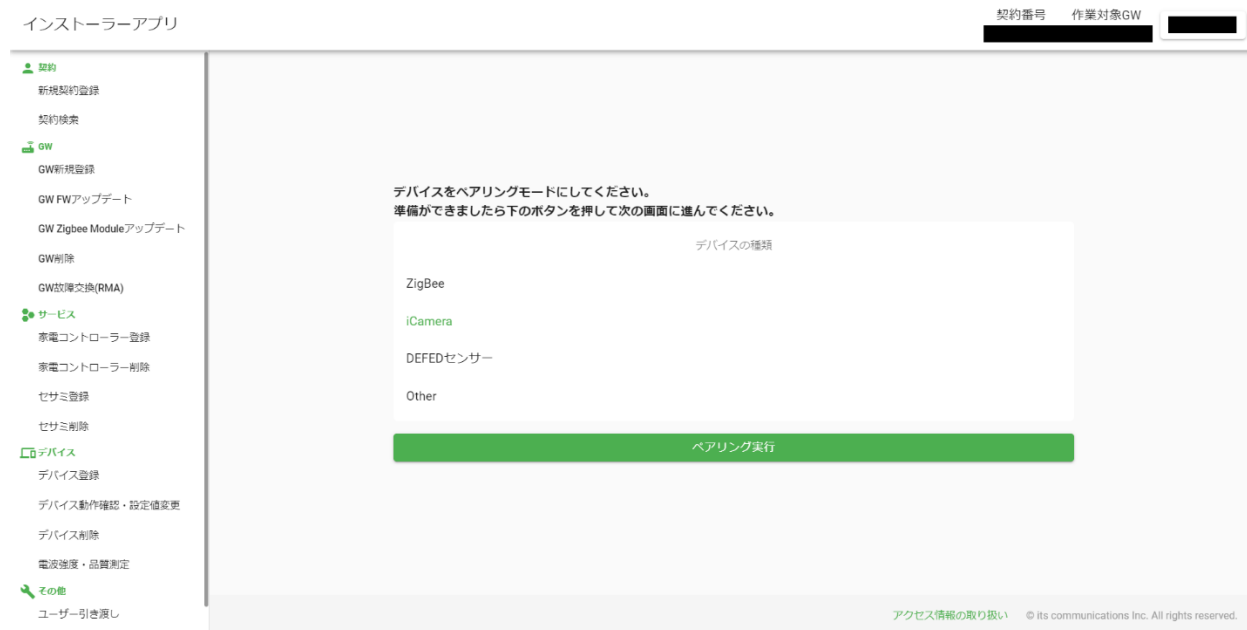
iCamera

iCamera を登録する場合は画面上の「iCamera」を選択します。

「ペアリング実行」を押下する前に、デバイスをペアリングモードにしてください。

デバイスがペアリングモードになりましたら、「ペアリング実行」を押下してください。

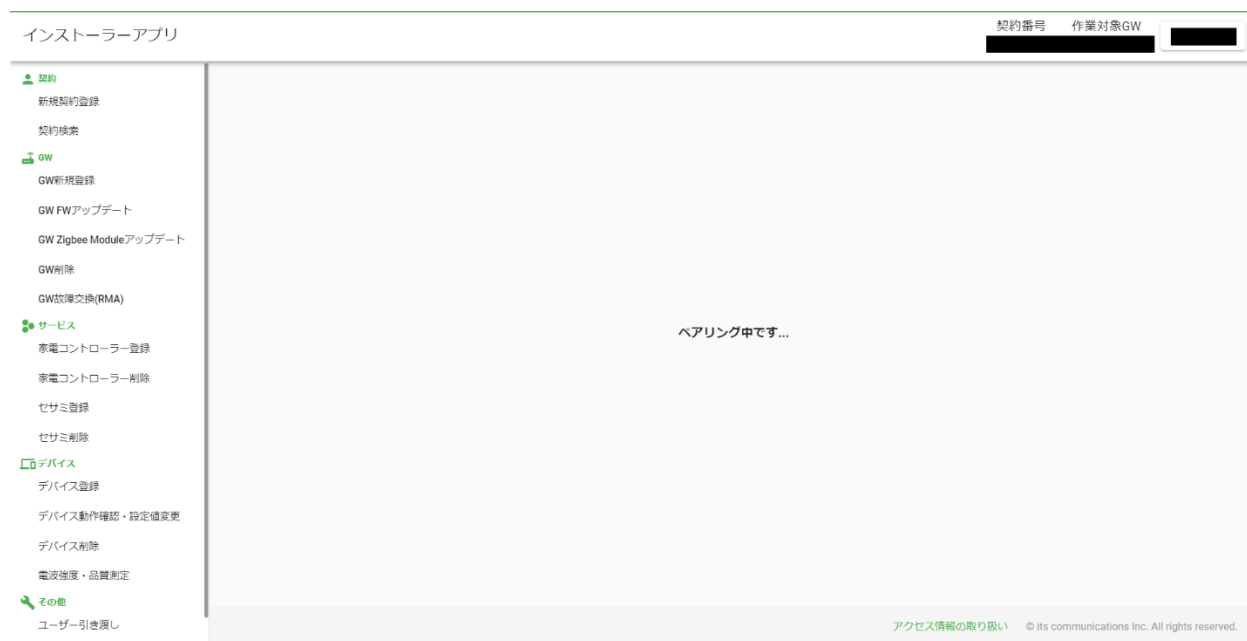
iCamera は同じ LAN 内に接続されている必要があります。ご注意ください。



ペアリング実行中は下記の画面が表示されペアリング処理がおこなわれます。

ペアリング実行後、タイムアウトは 60 秒です。

複数のデバイスがペアリングモードになっている場合は任意の一つのデバイスがペアリングされると次の画面に遷移します。



正常にペアリングできた場合、デバイス名の登録画面に遷移します。

デバイス名の登録画面が表示された時点でペアリング自体はできており、デバイス名が「未設定」で登録されています。そのため、この画面においてインターネット接続断等で操作不能となった場合は、デバイス動作確認等で確認の上、デバイス削除を一旦おこなってから再度デバイス登録を試みてください。

任意の名称を画面上の入力欄に入力、部屋を選択または直接入力し、「設定」を押下してください。

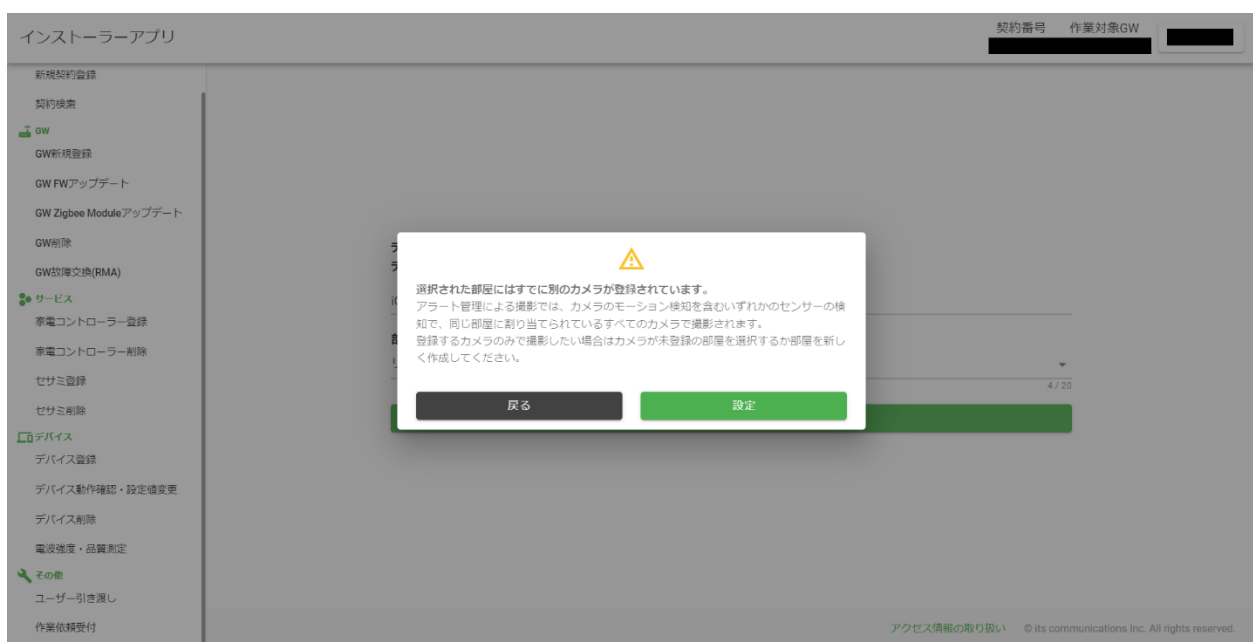
(なお、部屋名は Connected Portal のデバイス追加等において選択肢として表示されます。)

※ インストーラーアプリでは 1 文字でもデバイス名の登録ができますが、Connected Portal ではデバイス名が 3 文字以上ではないとデバイス追加ができませんので、Connected Portal をご利用の方はデバイス名を 3 文字以上にするようご注意ください。また、半角「¥」、「;」、「?」、「\$」、「\'」、「"」、「/」、「%」のように、Connected Portal では使用できない文字もありますのでご注意ください。

以下のように選択肢から部屋を選ぶこともでき（「割り当てなし」も選択可能）、直接入力することもできます。



2 台目以降の iCamera をペアリングする際に、すでに同じ部屋にペアリングされている iCamera が存在しているときは以下のようなポップアップが表示されます。



デバイス名と部屋の登録が正常に終了した場合、下記の画面が表示されます。

「デバイス登録」から引き続き「デバイス登録」をおこなうことができます。

ユーザーへの引き渡しをおこなう場合は「ユーザー引き渡し」を押下してください。



ペアリング中にタイムアウトが発生するなど問題が生じた場合はエラーが表示されます。

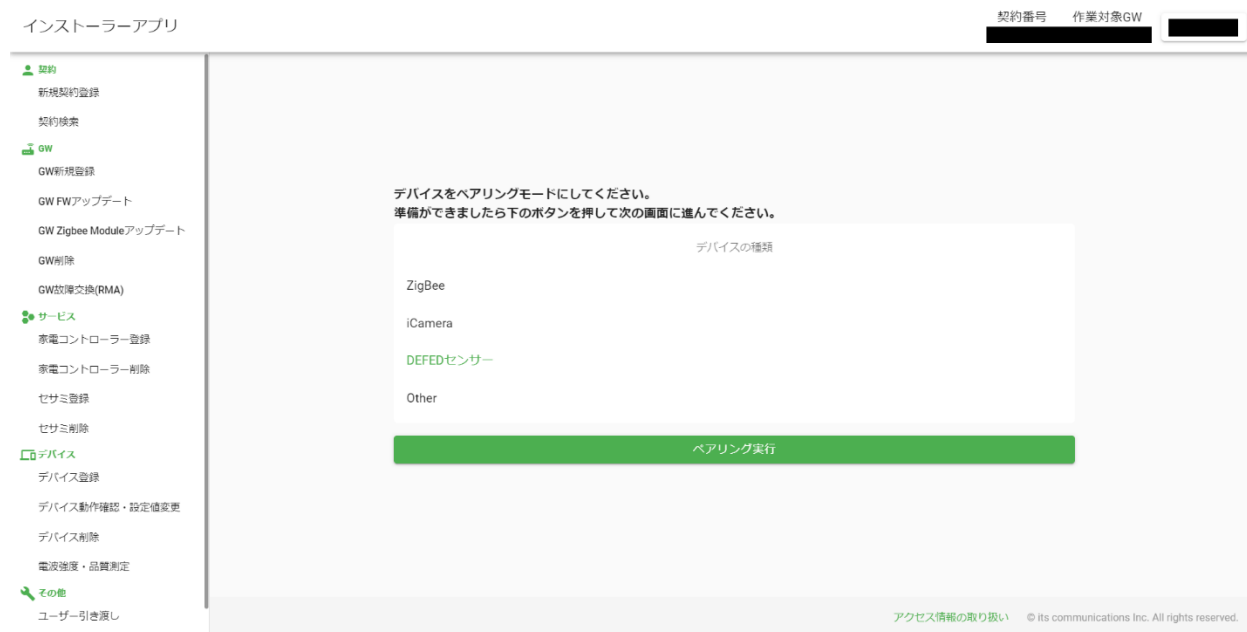
デバイスの状態をご確認の上、再度ペアリングをおこなってください。

DEFED センサー

DEFED ドア窓センサー、DEFED モーションセンサー、騒音センサーを登録する場合は画面上の「DEFED センサー」を選択します。

「ペアリング実行」を押下する前に、デバイスをペアリングモードにしてください。

デバイスがペアリングモードになりましたら、「ペアリング実行」を押下してください。



ペアリング実行中は下記の画面が表示されペアリング処理がおこなわれます。

ペアリング実行後、タイムアウトは 60 秒です。

複数のデバイスがペアリングモードになっている場合は任意の一つのデバイスがペアリングされると次の画面に遷移します。



正常にペアリングできた場合、デバイス名の登録画面に遷移します。

デバイス名の登録画面が表示された時点でペアリング自体はできており、デバイス名が「未設定」で登録されています。そのため、この画面においてインターネット接続断等で操作不能となった場合は、デバイス動作確認等で確認の上、デバイス削除を一旦おこなってから再度デバイス登録を試みてください。

DEFED ドア窓センサーの場合は、「ドアセンサー」または「窓センサー」を選択してください。

騒音センサーの場合は各設定値も設定します。（設置設定マニュアルをご確認ください。）

デバイス名を入力、部屋を選択または直接入力し、「設定」を押下してください。

（なお、部屋名は Connected Portal のデバイス追加等において選択肢として表示されます。）

※ インストーラーアプリでは 1 文字でもデバイス名の登録はできますが、Connected Portal ではデバイス名が 3 文字以上ではないとデバイス追加ができませんので、Connected Portal をご利用の方はデバイス名を 3 文字以上にするようご注意ください。また、半角「¥」、「;」、「?」、「\$」、「\'」、「"」、「/」、「%」のように、Connected Portal では使用できない文字もありますのでご注意ください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

電圧強度・品質測定

その他

ユーザー引き渡し

デバイスの登録をしました。
デバイスに設定する名前を入力してください

デバイス名

デバイス種別を選択してください。

☐ ドアセンサー

☐ 窓センサー

部屋（新規追加する場合は入力してください）

リビング 4 / 20

設定

アクセス情報の取り扱い © its communications inc. All rights reserved.

以下のように選択肢から部屋を選ぶこともでき（「割り当てなし」も選択可能）、直接入力することもできます。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

赤電コントローラー登録

赤電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

電波強度・品質測定

その他

ユーザー引き渡し

デバイスの登録をしました。
デバイスに設定する名前を入力してください

デバイス名

デバイス種別を選択してください。

☐ ドアセンサー

☐ 窓センサー

部屋（新規追加する場合は入力してください）

リビング

割り当てなし

リビング

キッチン

寝室

玄関

【不具合デバイス確認】

デバイス名と部屋の登録が正常に終了した場合、DEFED モーションセンサー以外は下記の画面が表示されます。

「デバイス登録」から引き続き「デバイス登録」をおこなうことができます。

ユーザーへの引き渡しをおこなう場合は「ユーザー引き渡し」を押下してください。



ペアリング中にタイムアウトが発生するなど問題が生じた場合はエラーが表示されます。

デバイスの状態をご確認の上、再度ペアリングをおこなってください。

DEFED モーションセンサーの場合は、デバイス名等を登録したあとに、以下の画面が表示されます。

「完了」を押下することで、引き続きデバイス登録等をおこなうことができます。「完了」を押下しないと、デバイス設定値が正常に登録されませんのでご注意ください。（「デバイス動作確認・設定値変更」で修正することは可能です。）

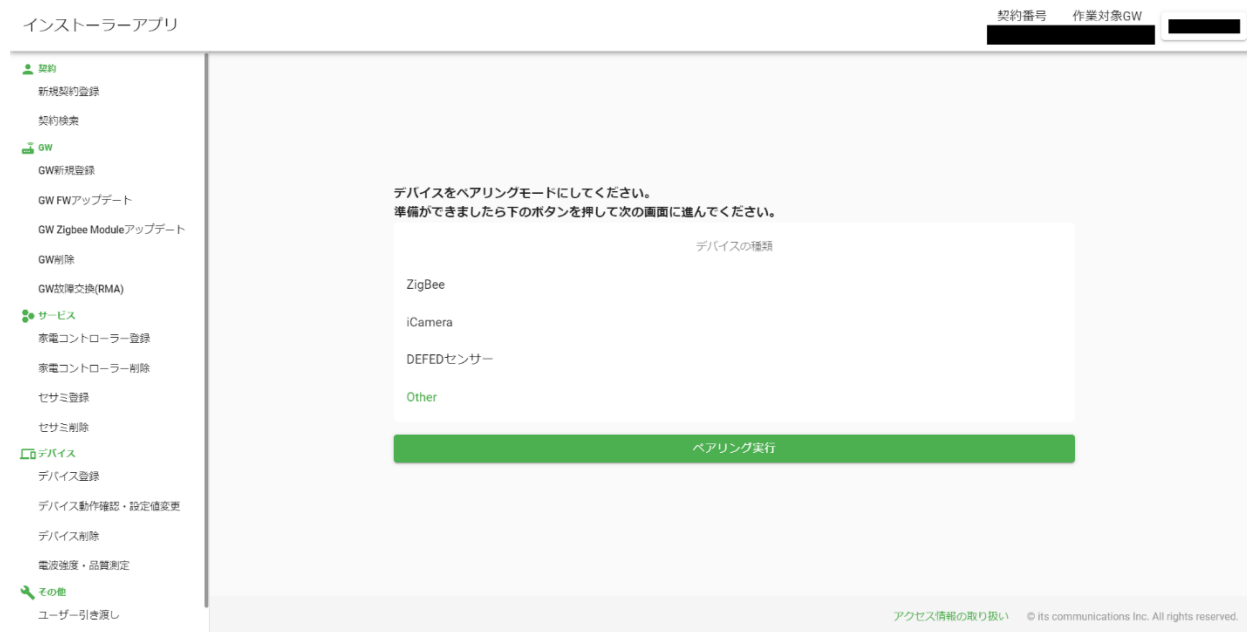


Other

DEFED センサーと騒音センサーを除く、CoSS デバイスを登録する場合は画面上の「Other」を選択します。

「ペアリング実行」を押下する前に、デバイスをペアリングモードにしてください。

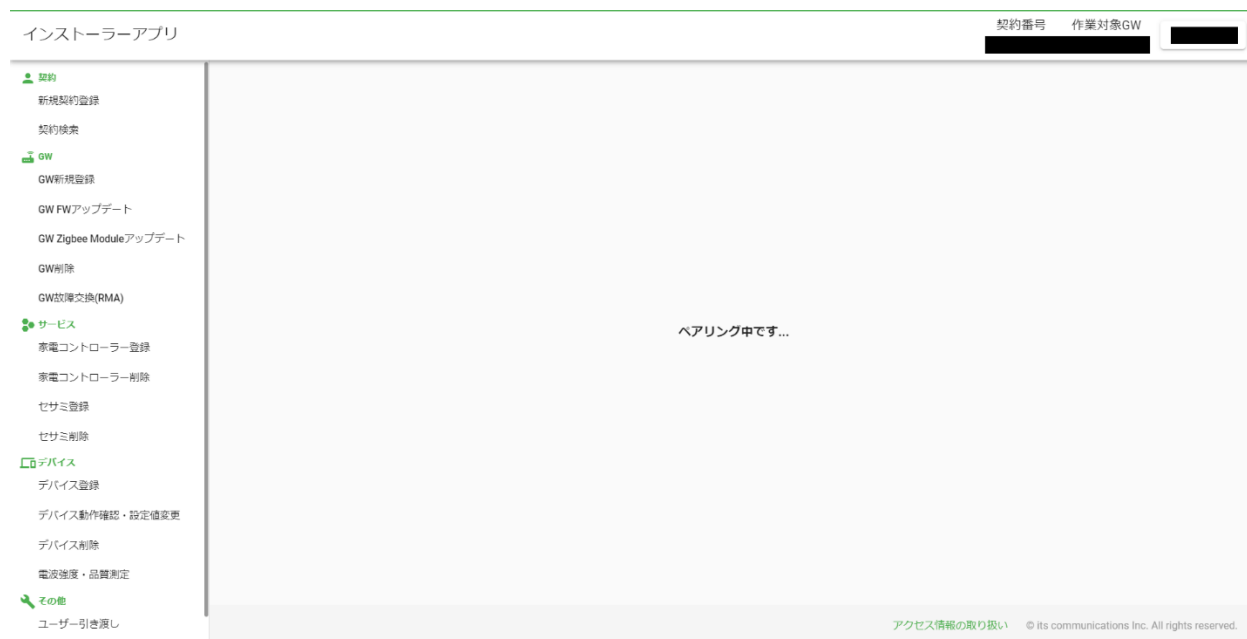
デバイスがペアリングモードになりましたら、「ペアリング実行」を押下してください。



ペアリング実行中は下記の画面が表示されペアリング処理がおこなわれます。

ペアリング実行後、タイムアウトは 60 秒です。

複数のデバイスがペアリングモードになっている場合は任意の一つのデバイスがペアリングされると次の画面に遷移します。



正常にペアリングできた場合、デバイス名の登録画面に遷移します。

デバイス名の登録画面が表示された時点でペアリング自体はできており、デバイス名が「未設定」で登録されています。そのため、この画面においてインターネット接続断等で操作不能となった場合は、デバイス動作確認等で確認の上、デバイス削除を一旦おこなってから再度デバイス登録を試みてください。

デバイス名を入力、部屋を選択または直接入力し、「設定」を押下してください。

(なお、部屋名は Connected Portal のデバイス追加等において選択肢として表示されます。)

※ インストーラーアプリでは1文字でもデバイス名の登録はできますが、Connected Portal ではデバイス名を3文字以上ではないとデバイス追加ができませんので、Connected Portal をご利用の方はデバイス名が3文字以上にするようご注意ください。また、半角「¥」、「;」、「?」、「\$」、「\'」、「"」、「/」、「%」のように、Connected Portal では使用できない文字もありますのでご注意ください。

以下のように選択肢から部屋を選ぶこともでき(「割り当てなし」も選択可能)、直接入力することもできます。

デバイス名と部屋の登録が正常に終了した場合、下記の画面が表示されます。

「デバイス登録」から引き続き「デバイス登録」をおこなうことができます。

ユーザーへの引き渡しをおこなう場合は「ユーザー引き渡し」を押下してください。



ペアリング中にタイムアウトが発生するなど問題が生じた場合はエラーが表示されます。

デバイスの状態をご確認の上、再度ペアリングをおこなってください。

デバイス動作確認・設定値変更

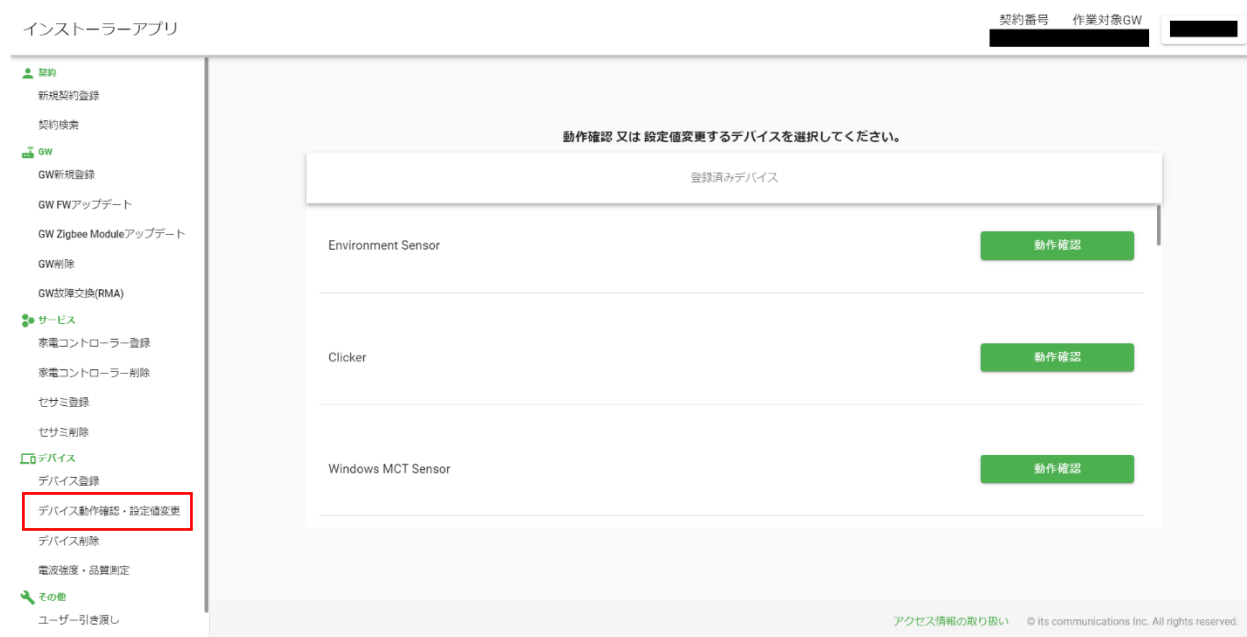
動作確認

ゲートウェイに接続されたデバイスの動作確認をおこなうことができます。

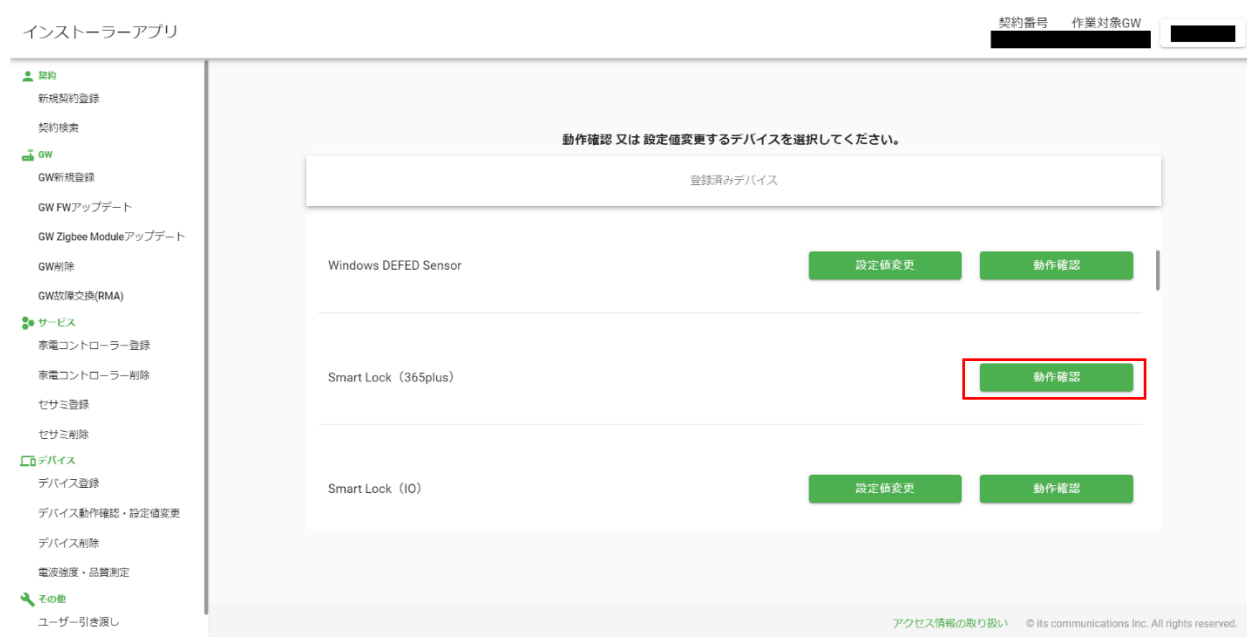
※ セサミや家電コントローラーに紐づくデバイスの動作確認はおこなえません。

※ LifeSmart カメラ (LS259) は画角調整のサムネイル画面も表示されます。

メニューから「デバイス動作確認・設定値変更」を選択すると、ゲートウェイに関連づけられているデバイスの一覧が表示されます。



一覧から動作確認をおこないたいデバイスの「動作確認」を選択して押下してください。



直近のデバイスの動作履歴が表示されますので、実際のデバイス動作と一致するか確認をおこなってください。

「更新」を押下すると最新の履歴が再度表示されます。

スマートロック、スマートライト、スマートプラグ、JEMA アダプタ（自動ドア、電気錠等）は遠隔操作できます。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

電圧強度・品質測定

その他

ユーザー引き渡し

デバイス名 : Smart Lock (365plus)

🔓

🔒

発生時間	デバイス種別	処理名	イベント操作	値
2023-08-21 11:01:59	スマートロック	施錠解錠検知	施錠 - オート - 本体操作	
2023-08-21 11:01:58	スマートロック	開閉切り替え	状態変更	施錠
2023-08-21 11:01:49	スマートロック	施錠解錠検知	解錠 - 解錠 - 遠隔	

戻る

更新

アクセス情報の取り扱い © its communications inc. All rights reserved.

LifeSmart カメラ（LS259）は画角を確認するためのサムネイル画面も表示されます。

サムネイルは「更新」の押下で更新されます。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

デバイス名 : LSカメラ1

画角確認



発生時間	デバイス種別	処理名	イベント操作	値
2024-08-27 20:58:45	IPカメラ	動作検知	検知	1
2024-08-27 20:57:09	IPカメラ	動作検知	非検知解除	0
2024-08-27 20:56:27	IPカメラ	動作検知	検知	1

戻る

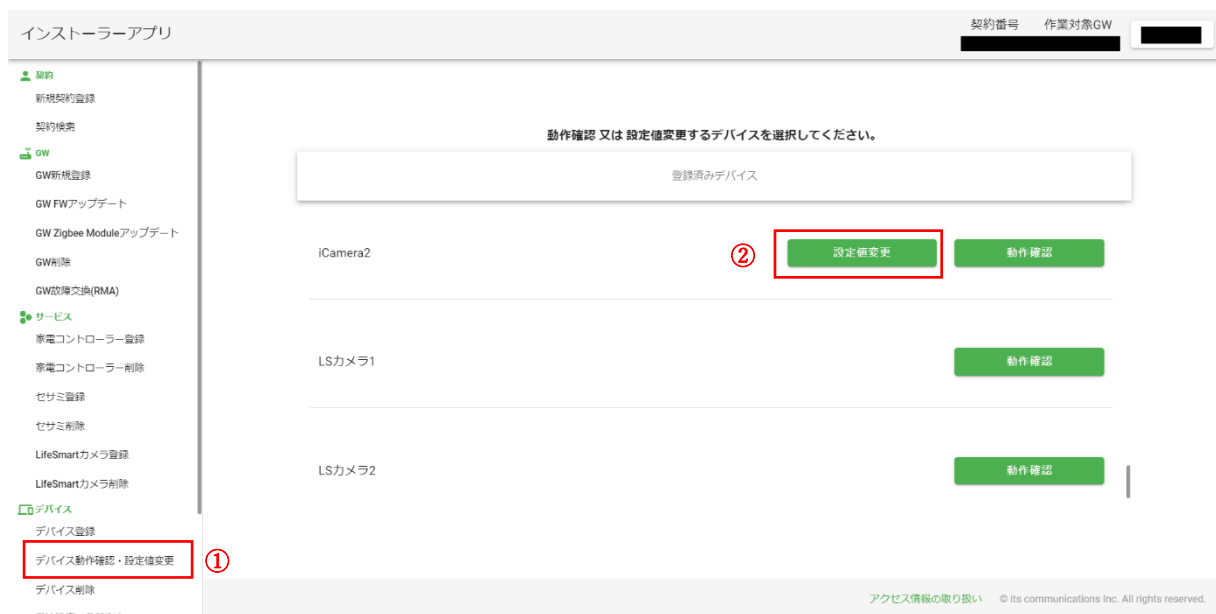
更新

設定値変更

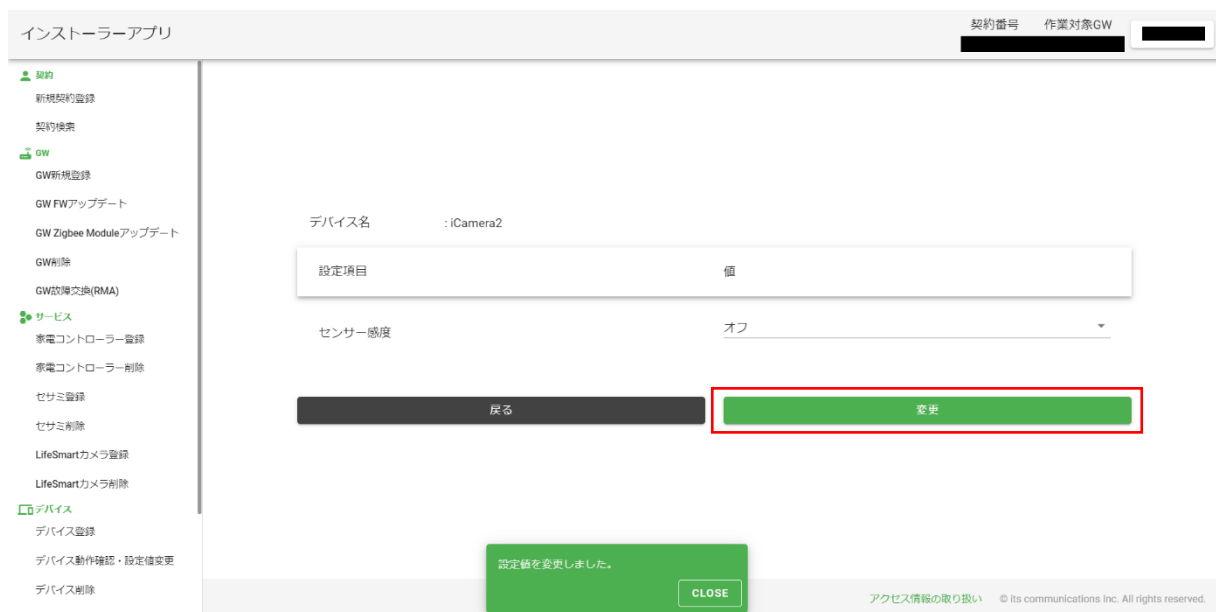
一部のデバイスは、デバイス一覧の「設定値変更」からセンサー感度や検知間隔等を変更することができます。
 デバイスがオフライン、初期化されている等の場合は、「設定値変更」が表示されない場合や設定値変更画面内の設定値が表示されない場合があります。表示されていない場合は「電波強度・品質測定」にてエラーがないかご確認ください。

IP カメラ

センサー感度（Taprica におけるモーション検知の感度）を調節できます。「設定値変更」を押下します。



「オフ」、「低」、「中」、「高」のいずれかを選択し、「変更」を押下します。
 即時で反映されます。「戻る」で動作確認の一覧へ戻ることができます。



IP カメラのみが通信障害判定となる前にオフラインの場合（約 8 分以内のオフラインの場合）は、「変更」押下後に以下のように表示されますので、IP カメラの接続に問題がないかをご確認いただき、LAN ケーブルや電源ケーブルの抜き差しをお試しください。

The screenshot shows the 'インストーラーアプリ' (Installer App) interface. On the left is a sidebar menu with categories like '契約' (Contract), 'GW' (Gateway), 'サービス' (Service), and 'デバイス' (Device). The main area displays 'デバイス名 : iCamera2'. Below this is a table with columns '設定項目' (Setting Item) and '値' (Value). At the bottom of the main area, there are two buttons: '戻る' (Back) and '変更' (Change). The '変更' button is highlighted with a red rectangle. A red toast message at the bottom center says 'settingsを入力してください。' (Please enter settings.) with a 'CLOSE' button. The footer contains 'アクセス情報の取り扱い' and '© its communications inc. All rights reserved.'

IP カメラのみが通信障害判定となった場合（約 8 分以上のオフラインの場合）、またはゲートウェイがオフラインの場合は、以下のように表示されますので、IP カメラやゲートウェイの接続に問題がないかをご確認いただき、LAN ケーブルや電源ケーブルの抜き差しをお試しください。

The screenshot shows the 'インストーラーアプリ' (Installer App) interface. The main area displays 'デバイス名 : iCamera2'. Below this is a table with columns '設定項目' (Setting Item) and '値' (Value). The table contains a single row with the text 'デバイスがオフラインのため、デバイスの設定値変更ができません' (Device is offline, so device setting value changes cannot be made). Below the table is a '戻る' (Back) button. The footer contains 'アクセス情報の取り扱い' and '© its communications inc. All rights reserved.'

DEFED ドア窓センサー

開閉時やタンパー開閉時にセンサーランプを点灯させるかを設定できます。「設定値変更」を押下します。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

動作確認 又は 設定値変更するデバイスを選択してください。

登録済みデバイス

デバイス名	操作
DEFED ドア窓センサー	設定値変更 動作確認
365plus	動作確認
IOリーダー	設定値変更 動作確認

アクセス情報の取り扱い © Its communications Inc. All rights reserved.

「点灯しない」または「点灯する」を選択し、「変更」を押下します。

「戻る」で動作確認の一覧へ戻ることができます。

最大で約 20 分後にデバイスへ設定が反映されます。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

デバイス名 : DEFED ドア窓センサー

設定項目	値
検知時LED動作	点灯する

戻る 変更

設定値を変更しました。 CLOSE

アクセス情報の取り扱い © Its communications Inc. All rights reserved.

DEFED ドア窓センサーのみが通信障害判定となる前にオフラインの場合（約 60 分以内のオフラインの場合）は、「変更」押下後にデバイス設定値の変更に成功しますが、正常に反映されない場合があります。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW所蔵登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Module アップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

デバイス名 : DEFEDドア窓センサー

設定項目	値
検知時LED動作	点灯する

戻る

変更

設定値を変更しました。

CLOSE

アクセス情報の取り扱い © its communications inc. All rights reserved.

ゲートウェイが通信障害判定となる前にオフラインの場合（約 10 分以内のオフラインの場合）は、「変更」押下後に以下のように表示されます。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

デバイス名 : DEFEDドア窓センサー

設定項目	値
換気時LED動作	点灯する

戻る

変更

設定値の更新に失敗しました。

CLOSE

アクセス情報の取り扱い © Its communications Inc. All rights reserved.

DEFED ドア窓センサーのみが通信障害判定となった場合（約 60 分以上のオフラインの場合）、またはゲートウェイが通信障害判定となった場合（約 10 分以上のオフラインの場合）は、以下のように表示されます。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

お問い合わせ・お問い合わせ

デバイス名 : DEFED ドア窓センサー

設定項目	値
デバイスがオフラインのため、デバイスの設定値変更ができません	

戻る

アクセス情報の取り扱い

© its communications inc. All rights reserved.

DEFED モーションセンサー

「設定値変更」を押下します。



以下を選択または入力し、「変更」を押下します。「戻る」で動作確認の一覧へ戻ることができます。

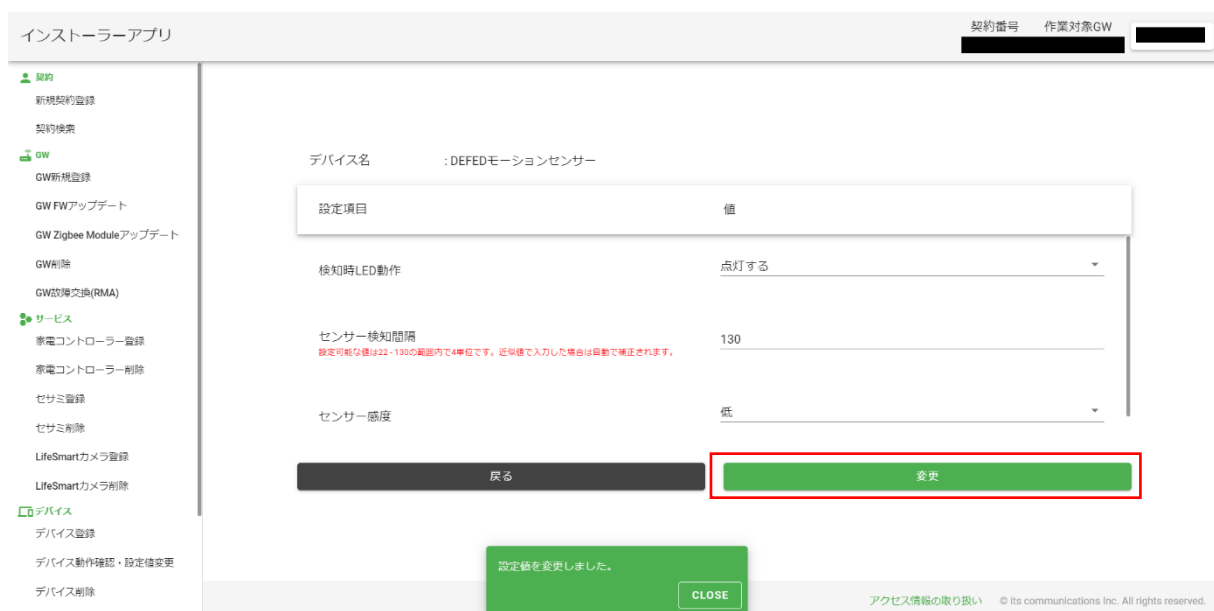
最大で約 20 分後にデバイスへ設定が反映されます。

① **検知時 LED 動作**：「点灯しない」または「点灯する」を選択できます。

② **センサー検知間隔**：センサーが検知する間隔（秒）を制御できます。22～130 の整数を入力します。

なお、入力した値は次のページの表の通りに補正登録されます。

③ **センサー感度**：「低」、「中」、「高」を選択できます。



■ 入力値と実際に登録される値（補正值）

入力できる値	登録される値（補正值）
22～23	22
24～27	26
28～31	30
32～35	34
36～39	38
40～43	42
44～47	46
48～51	50
52～55	54
56～59	58
60～63	62
64～67	66
68～71	70
72～75	74
76～79	78
80～83	82
84～87	86
88～91	90
92～95	94
96～99	98
100～103	102
104～107	106
108～111	110
112～115	114
116～119	118
120～123	122
124～127	126
128～130	130

DEFED モーションセンサーのみが通信障害判定となる前にオフラインの場合(約 60 分以内のオフラインの場合)は、
「変更」押下後にデバイス設定値の変更に成功しますが、正常に反映されない場合があります。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW所蔵登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

赤電コントローラー登録

赤電コントローラー削除

ゼサミ登録

ゼサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

デバイス名 : DEFEDモーションセンサー

設定項目	値
検知時LED動作	点灯する
センサー検知間隔	130
センサー感度	低

戻る

変更

設定値を変更しました。

CLOSE

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

ゲートウェイが通信障害判定となる前にオフラインの場合（約 10 分以内のオフラインの場合）は、「変更」押下後に以下のように表示されます。

インストーラーアプリ

契約番号

作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

赤電コントローラー登録

赤電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

デバイス名 : DEFEDモーションセンサー

設定項目	値
検知時LED動作	点灯する
センサー検知間隔	130
センサー感度	低

戻る

変更

設定値の更新に失敗しました。

CLOSE

アクセス情報の取り扱い

© its communications inc. All rights reserved.

DEFED モーションセンサーのみが通信障害判定となった場合（約 60 分以上のオフラインの場合）、またはゲートウェイが通信障害判定となった場合（約 10 分以上のオフラインの場合）は、以下のように表示されます。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

ログ記録・異議申し立て

デバイス名 : DEFEDモーションセンサー

設定項目	値
デバイスがオフラインのため、デバイスの設定値変更ができません	

戻る

アクセス情報の取り扱い

© its communications inc. All rights reserved.

I/O

「設定値変更」を押下します。

インストーラーアプリ

契約番号
作業対象GW

契約
新規契約登録
契約検索

GW
GW新規登録
GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)

サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除
LifeSmartカメラ登録
LifeSmartカメラ削除

デバイス
デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

動作確認 又は 設定値変更するデバイスを選択してください。

登録済みデバイス

IOロック	②	設定値変更	動作確認
騒音センサー		設定値変更	動作確認
iCamera2		設定値変更	動作確認

アクセス情報の取り扱い © Its communications Inc. All rights reserved.

インストーラーアプリ

契約番号
作業対象GW

契約
新規契約登録
契約検索

GW
GW新規登録
GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)

サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除
LifeSmartカメラ登録
LifeSmartカメラ削除

デバイス
デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

動作確認 又は 設定値変更するデバイスを選択してください。

登録済みデバイス

DEFEDドア窓センサー		設定値変更	動作確認
365plus			動作確認
IOリーダー		設定値変更	動作確認

アクセス情報の取り扱い © Its communications Inc. All rights reserved.

スクロールすると下側にもほかの設定項目もあります。

次ページ以降に記載の項目を選択し、「変更」を押下します。即時に反映されます。「戻る」で動作確認の一覧へ戻ることができます。

各設定項目についての詳細は、<https://www.keywk.com/I-O/download>（外部サイト）をご確認ください。

インストーラーアプリ

契約番号

作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

デバイス名

: IOロック

設定項目	値
扉勝手	右
音量	中音量
施錠モード	自動施錠S

戻る

変更

アクセス情報の取り扱い

© Its communications Inc. All rights reserved.

インストーラーアプリ

契約番号

作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

デバイス名

: IOロック

設定項目	値
メイン/サブ切り替え	メイン
マグネットセンサー	あり
モーター電圧	普通

戻る

変更

設定値を変更しました。

CLOSE

アクセス情報の取り扱い

© Its communications Inc. All rights reserved.

Copyright © 2025 its communications, Inc.

[82 / 124]

① 扉勝手（錠ケースの天地逆付けなどでイレギュラーな場合あり）

※ I/O エントランスリーダーでは設定・変更不要です。

- ・ 右勝手：室外側に立ち、丁番が右の場合
- ・ 左勝手：室外側に立ち、丁番が左の場合

② 音量

- ・ ミュート（警告音は鳴動します。）
- ・ 小音量
- ・ 中音量
- ・ 大音量

③ 施錠モード

※ I/O エントランスリーダーでは設定・変更不要です。

- ・ 自動施錠 S：
マグネットセンサー使用時はドアが閉まって 3 秒後に自動施錠、
未使用時は解錠後 15 秒で施錠される状態になります。
- ・ 自動施錠 L：
マグネットセンサー使用時はドアが閉まって 6 秒後に自動施錠、
未使用時は解錠後 30 秒で施錠される状態になります。
- ・ 手動施錠：自動施錠の設定が無効になります。
- ・ 施錠解錠繰り返し：室外施錠時に認証が必要な状態になります。

④ サムターン操作後連続解錠

※ I/O エントランスリーダーでは設定・変更不要です。

- ・ ON：自動施錠を有効にしても、サムターン解錠後の自動施錠がされない状態になります。
- ・ OFF：自動施錠を有効にしていた場合に、サムターン解錠後も自動施錠される状態になります。

⑤ 誤認証警報回数

※ ゲートウェイファームウェアが 1.0.92p56 以上、スマートロック (I/O) 本体ファームウェアが Outer:3.11、
Inner:3.25 以上のときに利用できます。

ロックアウト（暗証番号間違い）となる判定の回数を設定することができます。

5~30、「無限（警報音が鳴らない）」のいずれかを選択できます。

⑥ O/C ボタン

※ I/O エントランスリーダーでは設定・変更不要です。

- ・ 有効：OPEN/CLOSE ボタンを利用できる状態になります。
- ・ 無効：OPEN/CLOSE ボタンを利用できない状態になります。

⑦ メイン/サブ切り替え

※ I/O エントランスリーダーでは設定・変更不要です。

※ サブに設定した場合、施錠モードが「手動施錠」、サムターン操作後連続解錠設定が「ON」、マグネットセンサーが「なし」に自動で変更されます。

- ・ メイン
- ・ サブ

⑧ マグネットセンサー

※ I/O エントランスリーダーでは設定・変更不要です。

- ・ なし
- ・ あり
- ・ あり（自動施錠だけ、こじあけ警報なし）

⑨ モーター出力

※ I/O エントランスリーダーでは設定・変更不要です。

- ・ 普通
- ・ 強

I/O またはゲートウェイがオフラインの場合は、以下のように表示されます。

The screenshot shows the 'インストーラーアプリ' (Installer App) interface. At the top, there are fields for '契約番号' (Contract Number) and '作業対象GW' (Target GW). The left sidebar contains a menu with categories: '契約' (Contract), 'GW' (Gateway), 'サービス' (Service), and 'デバイス' (Device). The main area displays 'デバイス名 : IOロック' (Device Name: IO Lock). Below this is a table with columns '設定項目' (Setting Item) and '値' (Value). A message states: 'デバイスがオフラインのため、デバイスの設定値変更ができません' (Cannot change device settings because the device is offline). A '戻る' (Back) button is at the bottom. The footer includes 'アクセス情報の取り扱い' (Access Information Handling) and '© its communications inc. All rights reserved.'

美和ロック PiACK II・DTRS、PiACK II smart・DTRS II smart

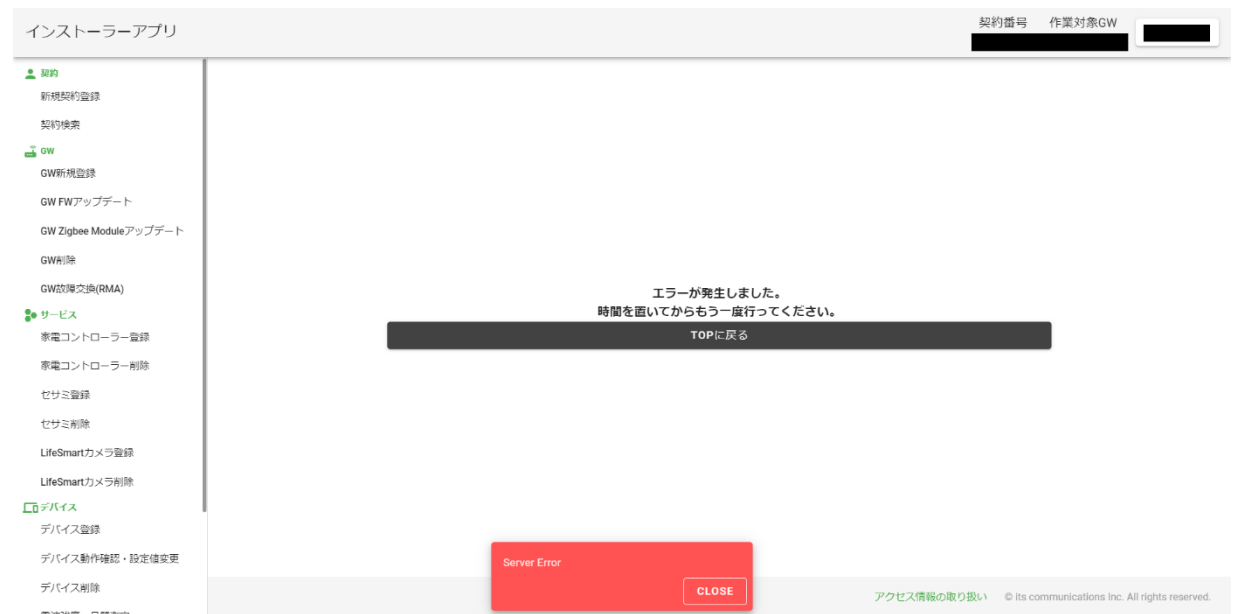
「設定値変更」を押下します。オフラインである場合はエラーが出ます。



タッチ音の「オン」または「オフ（消音）」を選択し、「変更」を押下します。



美和ロックのみがオフラインである場合は、以下のように表示されます。



ゲートウェイがオフラインである場合は、以下のように表示されます。



騒音センサー

「設定値変更」を押下します。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

動作確認 又は 設定値変更するデバイスを選択してください。

登録済みデバイス

IOロック	設定値変更	動作確認
騒音センサー	② 設定値変更	動作確認
iCamera2	設定値変更	動作確認

① デバイス動作確認・設定値変更

アクセス情報の取り扱い © its communications inc. All rights reserved.

スクロールすると下側にもほかの設定項目もあります。次ページの項目を選択または入力し、「変更」を押下します。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

デバイス名 : 騒音センサー

設定項目	値
閾値(dB) 設定可能な値は1・255 (標準値：30・80) の範囲内です。	80
アラームブザー	OFF
アラームブザー種別	トーン1

戻る 変更

アクセス情報の取り扱い © its communications inc. All rights reserved.

① 閾値 (dB)

騒音として検知する閾値を設定します。

1～255 を設定できますが、30～80 が推奨測定範囲です。

② アラームブザー

- ・ ON：閾値を超えたときにブザーが鳴ります。
- ・ OFF：閾値を超えてもブザーは鳴りません。

③ ブザー種別

アラームブザーが「ON」のときのみ設定が有効になります。

1～3 を選択できます。

④ アラームブザー鳴動継続時間 (秒)

アラームブザーが「ON」のときのみ設定が有効になります。

ブザーが鳴動し続ける時間を設定します。

インストーラーアプリ

契約番号
作業対象GW

契約
新規契約登録
契約検索

GW
GW新規登録
GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)

サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除
LifeSmartカメラ登録
LifeSmartカメラ削除

デバイス
デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更
デバイス削除

デバイス名
: 騒音センサー

設定項目	値
アラームブザー	OFF
アラームブザー種別	トーン1
アラームブザー鳴動継続時間(秒)	20

戻る

変更

設定値を変更しました。

CLOSE

アクセス情報の取り扱い
© its communications Inc. All rights reserved.

騒音センサーのみが通信障害判定となる前にオフラインの場合（約 60 分以内のオフラインの場合）、またはゲートウェイが通信障害判定となる前にオフラインの場合（約 10 分以内のオフラインの場合）は、「変更」押下後は以下のよう設定値変更失敗します。

インストーラーアプリ

契約番号

作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

デバイス名 : 騒音センサー

設定項目	値
閾値(dB)	80
設定可能な値は1~255 (標準値 : 30~80) の範囲内です。	
アラームブザー	OFF
アラームブザー種別	トーン1

戻る

変更

設定値の更新に失敗しました。

CLOSE

アクセス情報の取り扱い

© its communications Inc. All rights reserved.

騒音センサーが通信障害判定となった場合（約 60 分以上のオフラインの場合）、またはゲートウェイが通信障害判定となった場合（約 10 分以上のオフラインの場合）は、以下のように表示されます。

インストーラーアプリ

契約番号

作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

デバイス名 : 騒音センサー

設定項目	値
デバイスがオフラインのため、デバイスの設定値変更ができません	

戻る

アクセス情報の取り扱い

© its communications Inc. All rights reserved.

Copyright © 2025 its communications, Inc.

[89 / 124]

LifeSmart カメラ (LS259)

「設定値変更」を押下します。(オフラインであるときはグレーアウトして押下できません。)

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

動作確認 又は 設定値変更するデバイスを選択してください。

登録済みデバイス

LSカメラ1

② 設定値変更 動作確認

SDカード WIFI設定

LSカメラ2

設定値変更 動作確認

SDカード WIFI設定

デバイスがオフラインです

① デバイス動作確認・設定値変更

アクセス情報の取り扱い © its communications inc. All rights reserved.

スクロールすると下側にもほかの設定項目もあります。次ページの項目を選択または調整し、「変更」を押下します。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

デバイス名 : LSカメラ1

設定項目	値
レコーディング設定: 録画解像度	HDモード
音量調整: マイク音量 (0~100)	100

戻る 変更

アクセス情報の取り扱い © its communications inc. All rights reserved.

以下の項目は設置環境にあわせて適宜調整してください。

① レコーディング設定：録画解像度

HD モードまたは SD モードを選択することができます。

② 音量調整：マイク音量（カメラが受け取る音量）

0～100 をシークバーで調整することができます。「50」程度にすると雑音が小さいです。

③ 音量調整：スピーカー音量（カメラから発する音量）

0～100 をシークバーで調整することができます。Taprica のみで利用する機能です。

「70」程度にすると雑音が小さいです。

④ 音量調整：マイク感度（カメラが受け取る音感度）

0～32 をシークバーで調整することができます。「5」程度にすると雑音が小さいです。

The screenshot shows the 'インストーラーアプリ' (Installer App) interface. The top bar includes 'インストーラーアプリ' and fields for '契約番号' (Contract Number) and '作業対象GW' (Target GW). The left sidebar lists various functions under categories like '契約' (Contract), 'GW' (Gateway), 'サービス' (Service), and 'デバイス' (Device). The main area displays settings for 'デバイス名 : LSカメラ1'. A table lists settings with sliders: '音量調整 : スピーカー音量 (0～100)' with a value of 39, and '音量調整 : マイク感度 (0～32)' with a value of 24. At the bottom, there are '戻る' (Back) and '変更' (Change) buttons. A green notification box states '設定値を変更しました。' (Settings value changed.) with a 'CLOSE' button. The footer includes 'アクセス情報の取り扱い' (Access Information Handling) and '© its communications Inc. All rights reserved.'

設定項目	値
音量調整 : スピーカー音量 (0～100)	39
音量調整 : マイク感度 (0～32)	24

SD カード（LS259 のみ）

LifeSmart カメラ（LS259）において、microSD カードを改めてフォーマットするときに利用します。

「SD カード」を押下します。（オフラインであるときはグレーアウトして押下できません。）

フォーマットするとデータが保存されている場合は削除されますのでご注意ください。



問題がなければ「フォーマット」を押下します。

フォーマットするとデータが保存されている場合は削除されますのでご注意ください。



フォーマット中は以下のように表示されます。



正常に完了すると以下のように表示されます。

失敗した場合は、microSD の状態や物理的な接続に問題がないかを確認の上、2～3 分程度おいてリトライしてください。



WiFi 設定 (LS259 のみ)

LifeSmart カメラ (LS259) を無線 Wi-Fi 接続に切り替えるときは以降の操作をします。

※ 1 度無線 Wi-Fi 接続設定をすると、そのあと有線に戻しても有線接続が優先されますが、無線 Wi-Fi 接続設定は残ったままとしますのでご注意ください。なお、一旦削除し、登録し直すことで無線 Wi-Fi 接続設定は無効になります。

※ 無線 Wi-Fi の接続先の変更をすることもできますが、その際は 1 度有線接続しておこなうことを推奨します。

※ 有線接続での利用を推奨します。無線 Wi-Fi 接続での動作安定性の保証はできません。

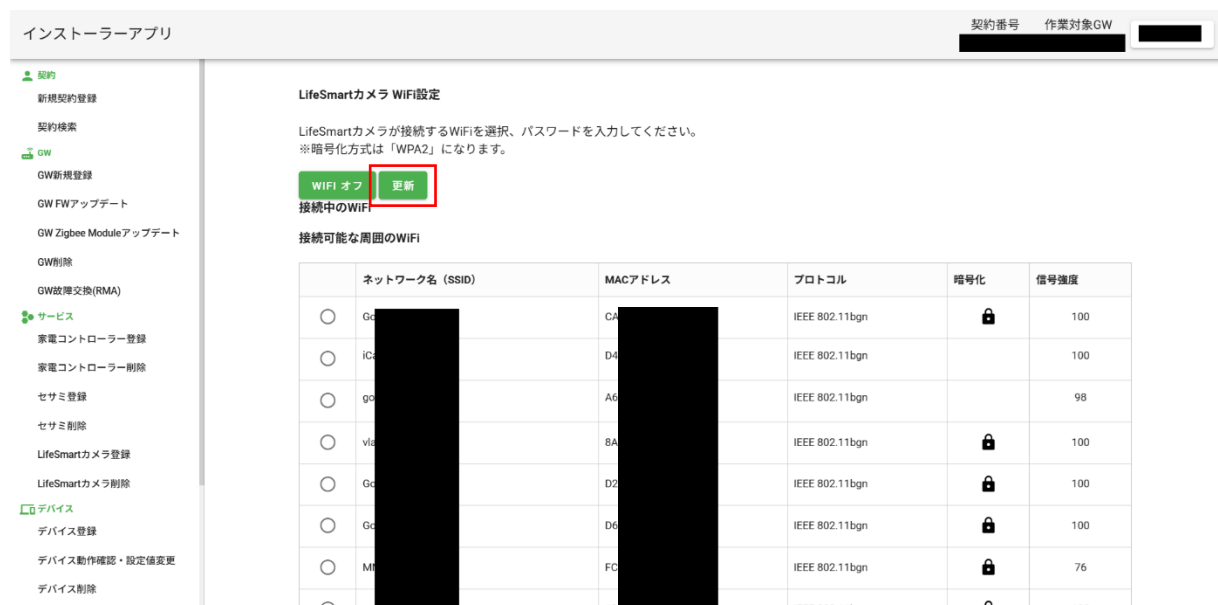
「WiFi 設定」を押下します。



付近に存在する Wi-Fi の一覧が表示されない場合は「更新」を押下します。

(ネットワーク環境により、一覧が表示されない場合もあります。)

接続できるのは 2.4 GHz 帯のみです。



SSID を選択します。

※ 表示される信号強度は LifeSmart カメラ (LS259) からみた各 SSID 側の強度です。百分率表示のため、100 に近いほど強度が大きいです。

インストーラーアプリ

契約番号

作業対象GW

☐	Bu	C	IEEE 802.11bgn	100
☐	De	3	IEEE 802.11bgn	100
☐	NC	2	IEEE 802.11bgn	100
☒	IoT_Support_2.4GHz	C	IEEE 802.11bgn	100
☐	ca	1	IEEE 802.11bgn	100
☐	BO	0	IEEE 802.11bgn	98
☐	fa	D	IEEE 802.11bgn	100
☐	M	0	IEEE 802.11bgn	100
☐	LV	D	IEEE 802.11bgn	100

パスワード

戻る

接続

アクセス情報の取り扱い

© its communications Inc. All rights reserved.

Wi-Fi のパスワードを入力し、「接続」を押下します。

インストーラーアプリ

契約番号

作業対象GW

☐	Bu	C	IEEE 802.11bgn	100
☐	De	3	IEEE 802.11bgn	100
☐	NC	2	IEEE 802.11bgn	100
☒	IoT_Support_2.4GHz	C	IEEE 802.11bgn	100
☐	ca	1	IEEE 802.11bgn	100
☐	BO	0	IEEE 802.11bgn	98
☐	fa	D	IEEE 802.11bgn	100
☐	M	0	IEEE 802.11bgn	100
☐	LV	D	IEEE 802.11bgn	100

パスワード ①

戻る

接続 ②

アクセス情報の取り扱い

© its communications Inc. All rights reserved.

下図のように成功した場合は、LAN ケーブルを抜き、付属の AC アダプターからの給電のみにしてください。

実際に接続が切り替わり、映像等を確認できるのは 5 分程度を要します。適宜再起動（電源抜き差し）もお試しください。

インストーラーアプリ

契約番号

作業対象GW

契約	☐	Bu		C		IEEE 802.11bgn	100
新規契約登録	☐	De		3		IEEE 802.11bgn	100
契約検索	☐	N		2		IEEE 802.11bgn	100
GW	☒	IoT_Support_2.4GHz		C		IEEE 802.11bgn	100
GW新規登録	☐	ca		1		IEEE 802.11bgn	100
GW FWアップデート	☐	B		0		IEEE 802.11bgn	98
GW Zigbee Moduleアップデート	☐	fa		D		IEEE 802.11bgn	100
GW削除	☐	M		0		IEEE 802.11bgn	100
GW故障交換(RMA)	☐	J		D		IEEE 802.11bgn	100
サービス							
家電コントローラー登録							
家電コントローラー削除							
セサミ登録							
セサミ削除							
LifeSmartカメラ登録							
LifeSmartカメラ削除							
デバイス							
デバイス登録							
デバイス動作確認・設定値変更							
デバイス削除							

パスワード

戻る

接続

WiFi設定に成功しました。

CLOSE

アクセス情報の取り扱い

© its communications Inc. All rights reserved.

失敗した場合は以下のように表示されるので、表示にしたがって操作をするか、本体の再起動（電源抜き差し）をして同じ手順を試してください。（しばらく時間をおくと、接続できている場合があります。）

インストーラーアプリ

契約番号

作業対象GW

契約	☐	Bu		C		IEEE 802.11bgn	100
新規契約登録	☐	De		3		IEEE 802.11bgn	100
契約検索	☐	N		2		IEEE 802.11bgn	100
GW	☒	IoT_Support_2.4GHz		C		IEEE 802.11bgn	100
GW新規登録	☐	ca		1		IEEE 802.11bgn	100
GW FWアップデート	☐	B		0		IEEE 802.11bgn	98
GW Zigbee Moduleアップデート	☐	fa		D		IEEE 802.11bgn	100
GW削除	☐	M		0		IEEE 802.11bgn	100
GW故障交換(RMA)	☐	J		D		IEEE 802.11bgn	100
サービス							
家電コントローラー登録							
家電コントローラー削除							
セサミ登録							
セサミ削除							
LifeSmartカメラ登録							
LifeSmartカメラ削除							
デバイス							
デバイス登録							
デバイス動作確認・設定値変更							
デバイス削除							

パスワード

戻る

接続

WiFi設定の完了が確認できませんでした。時間がたつてから更新ボタンを押し「接続中のWiFi」のSSIDをご確認ください。

CLOSE

アクセス情報の取り扱い

© its communications Inc. All rights reserved.

接続しているかの確認は、「デバイス動作確認・設定値変更」の画面に戻り、「WiFi 設定」を押下します。



下図の□部分のように「接続中の WiFi」に現在接続している SSID が表示されます。(1 度無線 Wi-Fi 接続設定をしている状態で有線接続「Ethernet」のときは「Ethernet (有線)」と表示されます。)

「接続中の WiFi」に何も表示されていない場合は、有線接続か接続不良です。

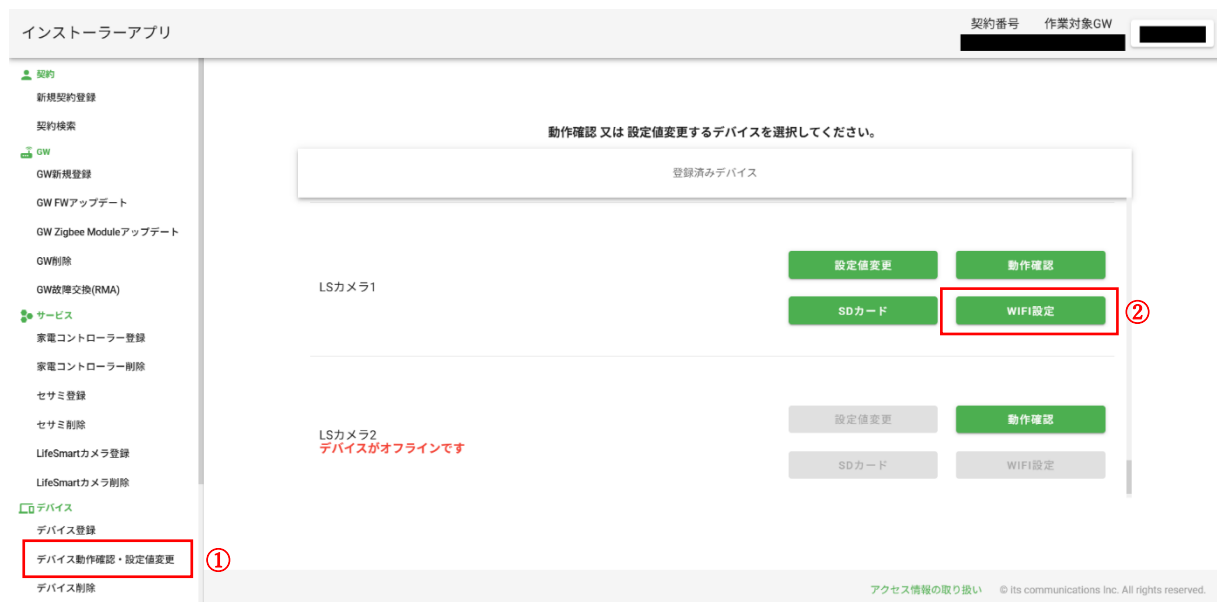


WiFi 設定の無効化 (LS259 のみ)

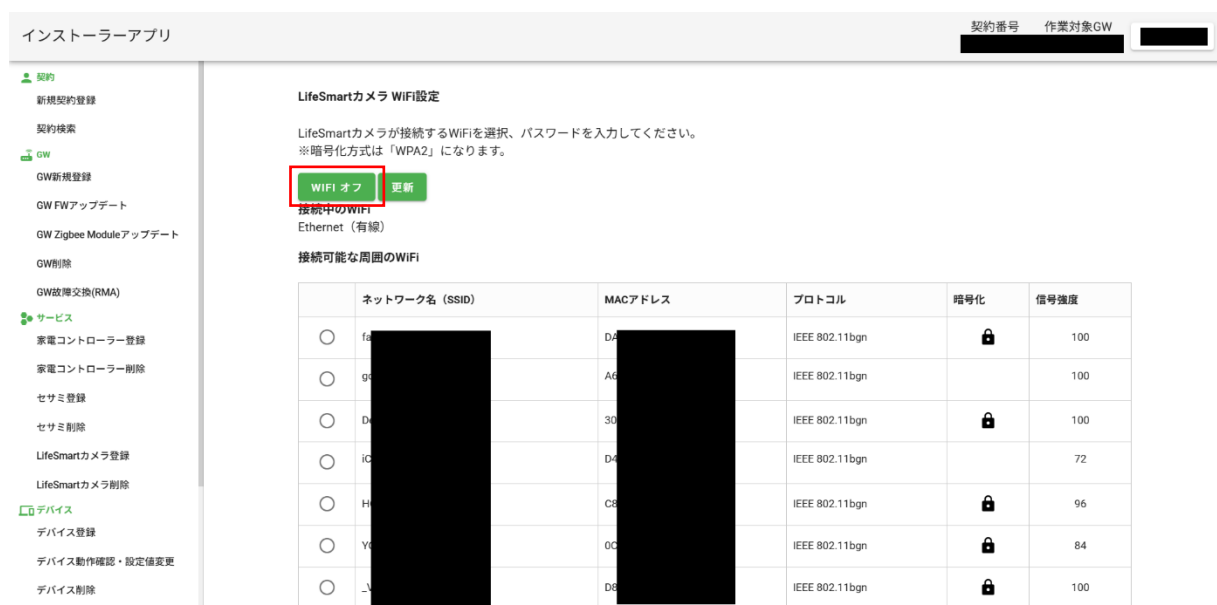
1 度無線 Wi-Fi 接続設定をすると、そのあと有線に戻しても有線接続が優先されますが、無線 Wi-Fi 接続設定は残ったままとなります。

まずは、その設定を無効化する方法です。なお、無効化は物理的に有線接続にしてからおこなうことを推奨します。

「WiFi 設定」を押下します。



「WiFi オフ」を押下します。



「設定」を押下します。



下図のように表示されれば成功です。

失敗した場合は本体の再起動（電源系統の抜き差し）をしてやり直してください。

なお、成功しても動作が不安定な場合は本体の再起動（電源系統の抜き差し）をしてください。

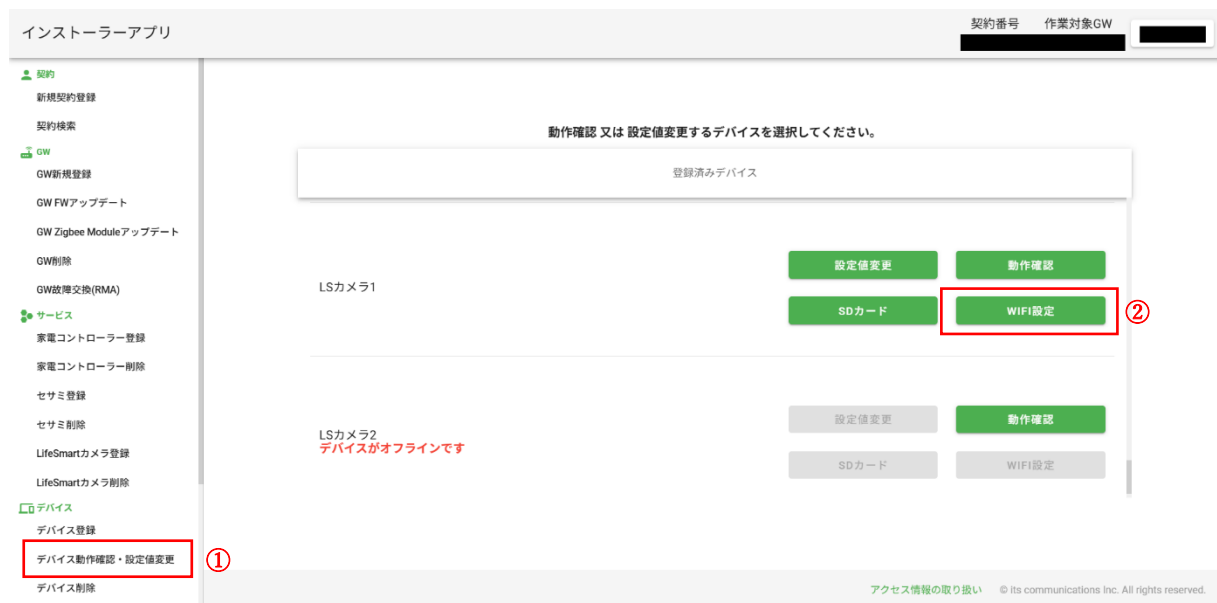


WiFi 設定の有効化 (LS259 のみ)

デフォルトでは有効化されています。そのため、前項で無効化したあとに有効化する方法です。

詳細画面から「デバイス一覧・履歴」タブの「LifeSmart カメラ」タブを押下します。

「WiFi 設定」を押下します。



「WiFi オン」を押下します。



「設定」を押下します。

インストーラーアプリ

契約番号
作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

LifeSmartカメラ WiFi設定

LifeSmartカメラ WiFi設定を「オン」にしますか？

戻る

設定

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

下図のように表示されれば成功です。

失敗した場合は本体の再起動（電源系統の抜き差し）をしてやり直してください。

なお、成功しても動作が不安定な場合は本体の再起動（電源系統の抜き差し）をしてください。

インストーラーアプリ

契約番号
作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

LifeSmartカメラ WiFi設定

LifeSmartカメラが接続するWiFiを選択、パスワードを入力してください。
※暗号化方式は「WPA2」になります。

WiFi オフ
更新

接続中のWiFi

接続可能な周囲のWiFi

ネットワーク名 (SSID)	MACアドレス	プロトコル	暗号化	信号強度
パスワード				

戻る

接続

WiFi設定に成功しました。

CLOSE

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

なお、「更新」を押下すると、無効化する前の Wi-Fi 接続設定が復活していることを確認できます。

適宜、本体の再起動（電源系統の抜き差し）をしつつ、物理的にも無線接続に切り替えてください。

（ネットワーク状況により復活しない場合もありますので、その際は Wi-Fi 接続設定をやり直してください。）

※ 表示される信号強度は LifeSmart カメラ（LS259）からみた各 SSID 側の強度です。

百分率表示のため、100 に近いほど強度が大きいです。

インストーラーアプリ

契約番号

作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

LifeSmartカメラ WiFi設定

LifeSmartカメラが接続するWiFiを選択、パスワードを入力してください。
※暗号化方式は「WPA2」になります。

WiFi オフ

更新

接続中のWiFi

Ethernet（有線）

接続可能な周囲のWiFi

	ネットワーク名（SSID）	MACアドレス	プロトコル	暗号化	信号強度
☐	fa	D	IEEE 802.11bgn		100
☐	g	A	IEEE 802.11bgn		100
☒	IoT_Support_2.4GHz	C	IEEE 802.11bgn		100
☐	IC	D	IEEE 802.11bgn		72
☐	H	C	IEEE 802.11bgn		96
☐	Y	O	IEEE 802.11bgn		84
☐	L	D	IEEE 802.11bgn		100

デバイス削除

必要でなくなったデバイスを削除することができます。

※ デバイスの削除を実行するためには、該当デバイスがペアリングされているゲートウェイがオンラインである必要があります。

メニューから「デバイス削除」を選択すると現在ゲートウェイに関連付けられているデバイスの一覧が表示されます。

() 内の日時はデバイス登録日時です。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

削除するデバイスを選択してください。

登録済みデバイス

iCamera1000 (CS-188)	(2022-02-02 09:56:07)
スマートプラグ (CS-178)	(2023-06-05 17:01:47)
スマートプラグ (CS-320)	(2023-06-05 17:02:24)
ドア窓センサー (CS-88) 1	(2023-08-18 14:51:31)
DEFEDドア窓センサー (CS-176)	(2023-08-18 15:05:44)
365plus (CS-345)	(2024-01-26 14:02:41)
モーションセンサー (CS-85) 1	(2024-03-11 14:05:24)
DEFEDモーション (CS-363)	(2024-05-20 12:27:35)
環境センサー (CS-443)	(2024-07-08 13:12:19)
iCamera2 (CS-14)	(2024-08-02 19:55:10)
IOロック (CS-381)	(2024-08-26 20:37:17)

決定

一覧から、削除したいデバイスを選択し、「決定」を押下してください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

削除するデバイスを選択してください。

登録済みデバイス

iCamera2 (CS-14)	(2024-08-02 19:55:10)
IOロック (CS-381)	(2024-08-26 20:37:17)
騒音センサー	(2024-08-27 11:31:40)
スマートライト (開発)	(2024-12-26 16:29:38)
モーションセンサー (CS-448)	(2024-12-27 18:28:18)
365plus (CS-172)	(2025-01-17 10:06:21)
JEMA自動ドア	(2025-02-26 12:46:18)
IOリーダー (CS-420)	(2025-03-05 16:19:38)
IOロック (CS-421)	(2025-03-05 17:00:03)

決定

デバイスの削除が正常に終了すると完了画面が表示されます。他の作業を続ける場合は「戻る」を押下してください。



電波強度・品質測定

メニューから「電波強度・品質測定」を選択するとゲートウェイに接続されたデバイスの電波強度 RSSI・品質 LQI（一部のデバイスのみ）・電圧（電池デバイスのみ）を測定することができます。再度計測をおこなう場合は「再測定」を押下してください。

※ IP カメラの RSSI の測定をおこなう場合は、「取得」を押下してください。

IP カメラで通信障害が発生している場合は、測定に失敗したメッセージが表示されますのでご注意ください。

※ ゲートウェイがオフラインである場合は、測定に失敗したメッセージが表示されますのでご注意ください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Module アップデート

GW 削除

GW 故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

電波強度・品質測定

その他

ユーザー引导渡し

作業依頼受付

計測結果

ID / デバイス名
dbm_signal

: df3d73db
:-68 dBm

ID / デバイス名

: Smart Lock (IO)

ボルト異常

LastRSSI
LastRSSI取得日時
LastLQI
LastLQI取得日時
電圧

: -31dBm (good)
: 2023-08-24 15:02:00
: 255
: 2023-08-24 15:02:00
: 87 %

ID / デバイス名

: iCamera2-Kit

取得

LastRSSI
LastLQI
電圧
初期化

:
: N/A
: N/A
:-

ID / デバイス名

: Smart Plug

LastRSSI
LastRSSI取得日時
LastLQI

: -38dBm (good)
: 2023-08-24 14:38:27
: 254 (good)

再測定

以下の項目はデバイス名の右側に警告ラベルが表示されます。

警告ラベル	対処法・確認要事項
通信障害	デバイスの電池が切れていないか、電源が抜けていないか等を確認してください。 IP カメラの場合は、ネットワーク構成に問題がないか等もご確認ください。また、電波強度の「取得」はできませんのでご注意ください。
タンパ障害	ドア窓センサー、モーションセンサー、DEFED ドア窓センサー、DEFED モーションセンサーでは、タンパーを閉じる蓋が開いている場合に表示されます。 スマートロックでは、ドア面とエスカッションが正常に接合していない場合に表示されます。 いずれについて対処しても表示が消えない場合は、デバイスの交換をご検討ください。
ロックアウト	スマートロックにおいて、暗証番号を 5 回以上間違えた場合に表示されます。 サムターンを回す等の本体操作で施錠と解錠をおこなうことで解消されます。
ボルト異常	デッドボルト異常です。スマートロック内のねじ機構に異常があったときに表示されます。 何らかの原因で、動作と逆方法にサムターンがおさえられて正常に動作しなかったときにも表示されます。この場合、本体操作で施錠と解錠をおこなうことで解消されます。 解消されない場合は、施工の見直し、デバイスの交換をご検討ください。
こじ開け警告	スマートロックがこじ開けられた場合に表示されます。 また、何らかの施工不良時にも表示される場合もありますので、ご注意ください。
低電圧	電池が消耗している場合に表示されます。

Copyright © 2025 its communications, Inc.

[105 / 124]

■ Zigbee デバイス

LastRSSI	デバイスの受信信号強度 (dBm) Good : -55 dBm 以上 Normal : -75 dBm 以上-55 dBm 未満 Bad : -75 dBm 未満
LastRSSI 日時	最新取得した日時です。 取得タイミングの詳細は以下もご確認ください。 〔021〕【MP・IA】各デバイスの RSSI の取得タイミング (外部ページ)
LastLQI	デバイスの受信信号品質指標 (0-255) Good : 250 以上 Normal : 237 以上 250 未満 Bad : -237 未満 ※ I/O、PiACK II・DTRS、PiACK II smart・DTRS II smart は LQI の算出方法が異なるため、指標として参考にできる値ではありません。また、Good、Normal、Bad は表示されません。
LastLQI 日時	最新取得した日時です。
Zigbee 中継器	Zigbee 中継器経由しているデバイスのみ表示される項目で、経由している場合は、経由している Zigbee 中継器のデバイス名が表示されます。
電圧	電池駆動のデバイスのみにおいて、値または%で表示されます。詳細は以下もご確認ください。 〔031〕【MP・IA・CP・Taprica】各デバイスの電池電圧の取得・更新タイミング (外部ページ) 電源駆動のデバイス (スマートライト、スマートプラグ) は値が表示されません。

■ CoSS デバイス、DEFED センサー

RSSI	デバイスの受信信号強度 (dBm) Good : -75 dBm 以上 Normal : -100 dBm 以上-75 dBm 未満 Bad : -100 dBm 未満
LastRSSI 日時	最新取得した日時です。 取得タイミングの詳細は以下もご確認ください。 〔021〕【MP・IA】各デバイスの RSSI の取得タイミング (外部ページ)
LQI	値は表示されません。「N/A」と表示されます。
電圧	電源駆動の JEMA アダプタを除き、電池残量が%で表示されます。詳細は以下もご確認ください。 〔031〕【MP・IA・CP・Taprica】各デバイスの電池電圧の取得・更新タイミング (外部ページ)

■ IP カメラ

LastRSSI	デバイスの受信信号強度 (dBm) Good : -55 dBm 以上 Normal : -75 dBm 以上-55 dBm 未満 Bad : -75 dBm 未満 ※有線接続の場合は「0 dBm」と表示されます。 取得タイミングの詳細は以下もご確認ください。 〔021〕【MP・IA】各デバイスの RSSI の取得タイミング (外部ページ)
LastLQI	値は表示されません。「N/A」と表示されます。
電圧	値は表示されません。「N/A」と表示されます。
初期化	デバイス登録されている状態で、IP カメラ本体において初期化リセットをおこなうと、赤く表示され、「 デバイスが初期化されている可能性があります 」と表示されます。また、電波強度の「取得」はできませんのでご注意ください。表示された場合は、当該の IP カメラの再ペアリングをおこなってください。

CP 設定値引継ぎ

故障交換等によって新たに Management Portal へ登録したデバイスに対し、もともと Connected Portal に登録されているデバイスの情報（予約情報等）を引き継ぐことができる機能です。

同一のデバイスのペアリングのし直しによって引き継ぐことはできませんのでご注意ください。

なお、以下のデバイスにおいて本機能は使えませんのでご注意ください。

- 家電コントローラーおよびそれに紐づくデバイス
- セサミ （365plus、I/O、美和ロック中継器からの交換またはその逆も含む）
- LifeSmart カメラ（LS259） （IP カメラからの交換またはその逆も含む）
- その他の連携デバイス（ゲートウェイに紐づかないデバイス）

適宜、Connected Portal の「デバイス交換」とあわせてご利用ください。（「デバイス交換」で処理をした場合は本機能を利用する必要はありません。）

メニューから「CP 設定値引継ぎ」を選択します。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除
LifeSmartカメラ登録
LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更
デバイス削除
電波強度・品質測定
CP設定値引継ぎ
その他
ユーザー引き渡し
作業依頼受付

CP設定値引継ぎ

デバイス種別

引継ぎ元デバイス → 引継ぎ先デバイス

※Connected Portalに関する設定値のみが引継ぎ対象となります。
※引継ぎ元デバイス/引継ぎ先デバイスは、デバイス名（登録日時）が表示されます。

確認

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

「デバイス種別」、「引継ぎ元デバイス」、「引継ぎ先デバイス」を選択します。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

予約
新規契約登録
契約検索

GW

GW新規登録
GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除
LifeSmartカメラ登録
LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更

CP設定値引継ぎ

デバイス種別

IPカメラ
スマートプラグ
窓センサー
スマートロック
モーションセンサー
環境センサー

確認

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

選択するデバイスには「デバイス名（デバイス登録日時）」が表示されているので、引継ぎ元と引継ぎ先を間違えないように選択し、「確認」を押下します。

同じデバイス名にした場合は、（ ）内にあるデバイス登録日時でご判断ください。

インストーラーアプリ

契約番号
作業対象GW

GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)
サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除
LifeSmartカメラ登録
LifeSmartカメラ削除
デバイス
デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更
デバイス削除
電波強度・品質測定
CP設定値引継ぎ
その他
ユーザー引き渡し
作業依頼受付

CP設定値引継ぎ

デバイス種別

スマートロック

引継ぎ元デバイス

IOロック (CS-381)
(2024-08-26 20:37:17)

→

引継ぎ先デバイス

IOロック (新)
(2025-03-10 19:24:29)

※Connected Portalに関する設定値のみが引継ぎ対象となります。
※引継ぎ元デバイス／引継ぎ先デバイスは、デバイス名（登録日時）が表示されます。

確認

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

Connected Portal に登録されている物件名（建物名）と部屋名が表示されますので、間違えないか確認します。

CP アカウントや Connected Portal 上の建物や部屋に関わらず、契約番号（ゲートウェイ）が紐づくすべての物件名（建物名）と部屋名が表示されます。

表示されているすべてが交換（引継ぎ）対象になり、個別に選択することはできませんのでご注意ください。

問題がなければ「変更」を押下します。

インストーラーアプリ

契約番号
作業対象GW

GW FWアップデート
GW Zigbee Moduleアップデート
GW削除
GW故障交換(RMA)
サービス
家電コントローラー登録
家電コントローラー削除
セサミ登録
セサミ削除
LifeSmartカメラ登録
LifeSmartカメラ削除
デバイス
デバイス登録
デバイス動作確認・設定値変更
デバイス削除
電波強度・品質測定
CP設定値引継ぎ
その他
ユーザー引き渡し
作業依頼受付

CP設定値引継ぎ

デバイス種別

スマートロック

引継ぎ元デバイス

IOロック (CS-381)
(2024-08-26 20:37:17)

→

引継ぎ先デバイス

IOロック (新)
(2025-03-10 19:24:29)

対象デバイス一覧(CP情報)

デバイスID	物件名	部屋名	デバイス種別
6441	CDビル	101	DOORLOCK
5892	世田谷ビジネススクエアタワー	10の部屋	DOORLOCK
6440	ブランドスタイリオ世田谷用賀	勝手口	DOORLOCK

戻る

変更

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

Copyright © 2025 its communications, Inc.

[109 / 124]

下図のように、IP カメラの場合は、Connected Portal 上で IP カメラのモーションセンサーとして登録されているものもあわせて交換（引継ぎ）対象として表示されます。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

契約

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

設定取得中・登録中

CP設定値引継ぎ

デバイス種別

IPカメラ

引継ぎ元デバイス

iCamera2 (CS-14)

(2024-08-02 19:55:10)

→

引継ぎ先デバイス

iCamera2 (新)

(2025-03-05 17:06:57)

対象デバイス一覧(CP情報)

デバイスID	物件名	部屋名	デバイス種別
4385	世田谷ビジネススクエアタワー	365plusの部屋	CAMERA
6185	世田谷ビジネススクエアタワー	カメラモーションの部屋	SENSOR

戻る 変更

アクセス情報の取り扱い

© its communications Inc. All rights reserved.

引き継ぐことに成功すると下図のように表示されます。

必ず、Connected Portal 上で動作確認をしてください。

「最初の画面へ戻る」を押下すると、「CP 設定値引継ぎ」の最初の画面に戻ります。

引継ぎ元のデバイスを削除するときは、削除し間違えにご注意ください。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

LifeSmartカメラ登録

LifeSmartカメラ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

電波強度・品質測定

CP設定値引継ぎ

その他

ユーザー引き渡し

作業依頼受付

CP設定値引継ぎ

変更が完了しました。

引継ぎ元デバイス

IOロック (CS-381)

(2024-08-26 20:37:17)

→

引継ぎ先デバイス

IOロック (新)

(2025-03-10 19:24:29)

対象デバイス一覧(CP情報)

デバイスID	物件名	部屋名	デバイス種別	実行結果
6441	CDビル	101	DOORLOCK	Success
5892	世田谷ビジネススクエアタワー	10の部屋	DOORLOCK	Success
6440	ブランドスタイリオ世田谷用賀	勝手口	DOORLOCK	Success

最初の画面へ戻る

アクセス情報の取り扱い

© its communications Inc. All rights reserved.

ユーザー引き渡し

ユーザー引き渡しでは、Taprica ユーザーが登録したユーザーアカウントやとなりモ用に Management Portal で作成したアカウントと、インストーラーが登録した契約番号およびゲートウェイの紐づけ作業をおこないます。各種設定などの作業が完了し、ユーザー引き渡しをおこなう場合は、メニューから「ユーザー引き渡し」を選択してください。

各サービスにおいて引き渡し方法は以下の通りです。

利用サービス	引き渡し方法
Taprica	QR コードを読み取る方法と、メールアドレスを直接入力する方法
となりモ	メールアドレスを直接入力する方法
Connected Portal	Connected Portal のみをご利用の契約番号において本作業は不要です。

一度紐づけをおこなうとインストーラーアプリから作業をおこなうことができなくなります。
再度作業をおこなうには Taprica またはとなりモでのユーザーによる「作業依頼受付」処理が必要です。



(Taprica 上の) QR コードでの登録

Taprica をご利用の契約番号のみ可能なユーザー引き渡し方法です。

ユーザー引き渡し方法選択画面で、「QR コード読み取り」を選択します。



正常に QR コードを読み取れた場合、「登録」が活性化しますので、押下し登録をおこなってください。

QR コードをなかなか読み込めない場合は「キャッシュ削除」や「カメラ再起動」を押下してください。



QRコードを正しく読み取れず、ユーザーIDが表示されていない状態で作業依頼受付を押下すると、下記の通りエラーが表示されますので、再度QRコードを読み取ってください。

QRコードは半角英数字、又は「-」「_」で入力してください。

CLOSE

正しく引き渡しがおこなわれると、「ユーザー引き渡しが正常に完了しました。」と表示されます。

インストーラーアプリ

契約番号 作業対象GW

新規契約登録

契約検索

GW

GW新規登録

GW FWアップデート

GW Zigbee Moduleアップデート

GW削除

GW故障交換(RMA)

サービス

家電コントローラー登録

家電コントローラー削除

セサミ登録

セサミ削除

デバイス

デバイス登録

デバイス動作確認・設定値変更

デバイス削除

電源強度・品質測定

その他

ユーザー引き渡し

作業依頼受付

ユーザー引き渡しが正常に完了しました。

TOPに戻る

アクセス情報の取り扱い © its communications Inc. All rights reserved.

(Taprica またはとなりモのアカウント) メールアドレスでの登録

ユーザー引き渡し方法選択画面で、「メールアドレスの入力」を選択します。



メールアドレスを入力すると、「登録」が活性化しますので、押下し登録をおこなってください。

メールアドレスとして無効な形式の値を入力するとエラーが表示されます。

メールアドレスを再度確認し、正しい内容で再度入力してください。



正しく受付がおこなわれると、「送信メール記載の URL リンクより引き渡しを完了してください」と表示されます。



受信したメールにある URL へアクセスすると、それぞれ以下の画面へ遷移します。

サービス	画面内容
Taprica	「ユーザー引き渡しが正常に完了しました。」と表示されます。
となりモ	パスワードの設定画面が表示されます。 設定するパスワードを入力し、「変更する」を押下すると、 「パスワードが変更されました」と表示されます。

作業依頼受付

作業依頼受付では、Taprica、となりモ、Connected Portal に 1 度でも紐づいた契約番号において、ゲートウェイ、家電コントローラー、各デバイス等についての作業をおこなう権限を一時的に譲り受けることができます。

利用サービス	有効にするための操作	インストーラーアプリでの操作
Taprica (Connected Portal 併用含む)	Taprica で以下の手順で「設置工事作業依頼」を ON にしてください。 設定 > サービス追加・更新 > 基本サービス または ゲートウェイのリセットボタンをピンで 1 秒間程度押下してください。	QR コードでの受付 または 契約登録入力での受付
となりモ	となりモで以下の手順で「デバイス設置工事作業」を ON にしてください。 設定 > アカウント または ゲートウェイのリセットボタンをピンで 1 秒間程度押下してください。	QR コードでの受付 または 契約登録入力での受付
Connected Portal <u>のみ</u>	Management Portal で「作業依頼」を押下してください。 または ゲートウェイのリセットボタンをピンで 1 秒間程度押下してください。	契約登録入力での受付

インストーラーアプリガイド

メニューから「作業依頼受付」を選択します。
(下図は Taprica の場合です。)



押下する場合は1秒間程度押下してください。
誤作動の原因になるので、長押しはしないようご注意ください。

(Taprica またはとなりモ上の) QR コードでの受付

Taprica やとなりモをご利用の契約番号のみ可能なユーザー引き渡し方法です。

作業依頼受付の方法選択画面で、「QR コード読み取り」を選択します。



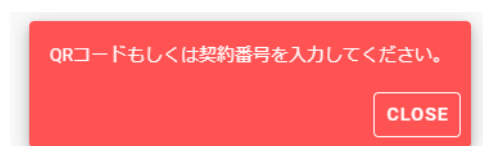
タブレット等のカメラを利用して、Taprica やとなりモに表示されている QR コードを読み取ります。

読み取りが完了すると、画面下部のユーザーアカウント欄にアカウントが自動で入力され、「作業依頼受付」を押下することで、受付が完了します。

QR コードをなかなか読み込めない場合は「キャッシュ削除」や「カメラ再起動」を押下してください。



QR コードを正しく読み取れず、ユーザーアカウントが表示されていない状態で作業依頼受付を押下すると、下記の通りエラーが表示されますので、再度 QR コードを読み取ってください。



正しく受付がおこなわれると、以下の画面が表示されますので、問題がなければ「決定」を押下します。



「決定」を押下すると、「作業受付が完了しました」と表示されます。

これで作業依頼を受け付けた契約に紐づくデバイスについて各種操作をおこなうことができます。

※ 作業権限は以下のときに消失しますので、再度ログインして「作業依頼受付」をしてください。

- ・インストーラーアプリからログアウトしたとき
- ・120 分以上経過したとき
- ・Taprica で「設置工事作業依頼」を OFF にしたとき
- ・となりモで「デバイス設置工事作業」を OFF にしたとき

※ Taprica の「設置工事作業依頼」は 120 分以上経過すると OFF になります。

となりモで「デバイス設置工事作業」は 120 分以上経過すると OFF になります。



該当する契約番号が作業依頼受付できる状態でない場合は下図のエラーが表示されます。

Taprica から作業依頼をおこない再度実行してください。

作業依頼受付状態ではありません。ユーザーアプリから作業依頼を行ってください。

CLOSE

(Management Portal 上の) 契約番号入力での受付

作業依頼受付の方法選択画面で、「契約番号の入力」を選択します。



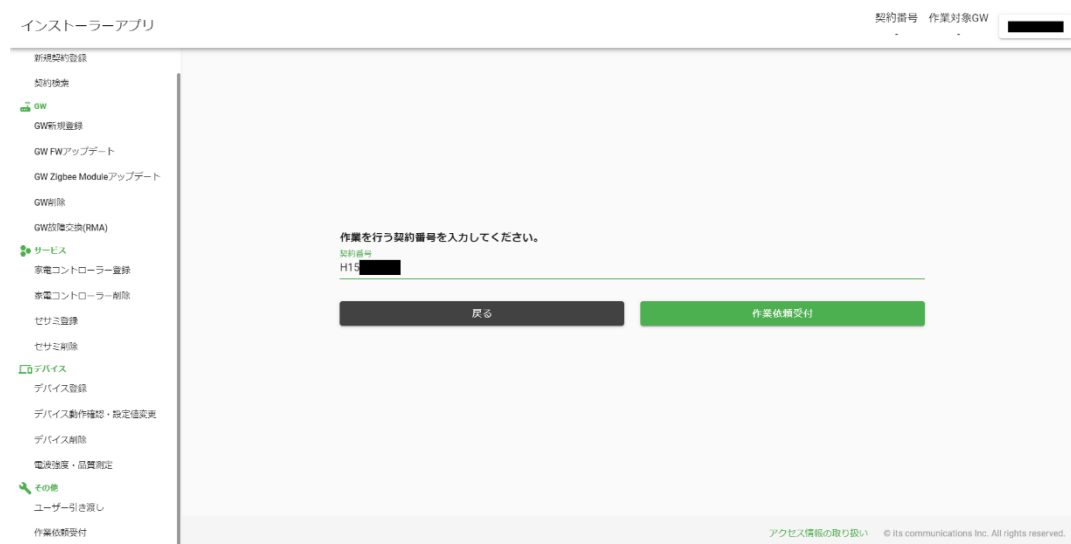
画面に表示されている契約番号入力欄に契約番号を入力します。

契約番号を入力すると、「作業依頼受付」が活性化するので押下することで受付が完了します。

契約番号の形式として誤ったものを入力した場合、エラーが表示されます。

契約番号を再度確認し、入力しなおしてください。

契約番号は「英数字とハイフン、アンダースコア」のみ使用可能です。



正しく受付がおこなわれると、以下の画面が表示されますので、問題がなければ「決定」を押下します。



「決定」を押下すると、「作業受付が完了しました」と表示されます。

これで作業依頼を受け付けた契約に紐づくデバイスについて各種操作をおこなうことができます。

※ 作業権限は以下のときに消失しますので、再度ログインして「作業依頼受付」をしてください。

- ・インストーラーアプリからログアウトしたとき
- ・120 分以上経過したとき
- ・Taprica で「設置工事作業依頼」を OFF にしたとき
- ・となりモで「デバイス設置工事作業」を OFF にしたとき

※ Taprica の「設置工事作業依頼」は 120 分以上経過すると OFF になります。

となりモで「デバイス設置工事作業」は 120 分以上経過すると OFF になります。



該当する契約番号が作業依頼受付できる状態でない場合は下図のエラーが表示されます。

Taprica から作業依頼をおこない再度実行してください。

作業依頼受付状態ではありません。ユーザーアプリから作業依頼を行ってください。

CLOSE

APPENDIX1 用語

GW（ゲートウェイ）

IoT でほとんど必ずと言ってもよいほど使われる「IoT ゲートウェイ」は、IoT システムの核ともいえるべき機器です。
ゲートウェイの役割としては主に下記の 2 点です。

役割①：デバイスのデータを中継してインターネット上のサーバーへ転送

役割②：デバイスの管理・制御

本システムにおいても、デバイスを有効活用するルーターめにまず GW を登録する必要があります。

デバイス

IoT システムの中でも、実際に検知や動作がおこなわれる機器を指します。

スピーカや照明、空調機器のような家電製品、スマートウォッチのようなウェアラブル機器なども含まれます。

RSSI

“Received Signal Strength Indicator”は、アクセスポイントまたはルーターからの信号をデバイスがどれくらい受信できるかを測定したものです。

dBm

dBm またはデシベルミリワットは、電力 1 ミリワットを基準値とするデシベルの値で表した単位です。電波や光ファイバーなどで信号の強さを表すのに用いられます。

Zigbee

センサーネットワークを主目的とする近距離無線通信規格の 1 つで、転送可能距離が短く転送速度も非常に低速である代わりに、安価で消費電力が少ないという特徴があります。従って、電池駆動可能な超小型機器への実装に向いており、IoT システムで多く利用される通信規格です。

CoSS

“Communication of Smart Star Network”の略で、LifeSmart 社が独自開発した IoT 通信プロトコルです。

DEFED ドア窓センサー、DEFED モーションセンサー、騒音センサー、JEMA アダプタ、クリッカー、環境センサーがこの通信プロトコルでゲートウェイと通信しています。

APPENDIX2 エラー

エラー	原因・対応
エラーが発生しました。時間を置いてから再度実行してください。	バックエンドの処理でエラーが発生しました。再度処理を実行するかシステム管理者にご連絡ください
ログインに失敗しました。	ID またはパスワードが間違っていないかご確認ください
作業依頼受付をおこなってください	登録しようとした契約 ID は既にユーザーに引き渡されています。ユーザーの作業依頼を受け付けてください
新規登録に失敗しました	バックエンドの処理のエラーが発生しました。再度処理を実行するかシステム管理者にご連絡ください
GW が登録されていません。GW の新規登録をおこなってください	GW が登録されていない契約についての処理が実行されました。GW の新規登録をおこなってください
メールの送信に失敗しました。時間を置いてから再度実施してください。	ユーザー引き渡しでメールを送信した際にメールの送信に失敗しました。再度処理を実行するかシステム管理者にご連絡ください
デバイスの一覧取得に失敗しました。	デバイス削除等で何らかの理由で契約—GW に紐づくデバイス一覧の取得に失敗しました。ログインし直して再度処理を実行するかシステム管理者にご連絡ください
デバイス情報の取得に失敗しました	デバイス削除等で何らかの理由でデバイス情報の取得に失敗しました。ログインし直して再度処理を実行するかシステム管理者にご連絡ください
デバイスの削除に失敗しました。	何らかの理由でデバイスの削除に失敗しました。再度処理を実行するかシステム管理者にご連絡ください
デバイスの測定に失敗しました。	デバイスの通信強度・品質測定に失敗しました。GW がオンラインであることを確認し再度処理を実行してください。
作業依頼受付状態ではありません。ユーザーアプリから作業依頼をおこなってください。	指定された契約は作業依頼受付が実施されていません。Taprica から作業依頼を実行の上、再度処理を実行してください
有効期限が切れています。本画面から再度お手続きをお願いいたします	パスワード忘れの処理において送信されたメール記載の URL の有効期限がきれています。URL の有効期限が切れた場合は、再度パスワード再設定画面からメールを送信してください。※URL の有効期限は、30 分です。
先に GW 新規登録をおこなってください。	GW が登録されていない契約についての処理が実行されました。GW の新規登録をおこなってください
先に新規登録または作業依頼受付をおこなってください。	新規契約登録以外を実施する場合、すでにユーザー引き渡し済みの契約に対する処理は作業依頼受付から実施してください。 またユーザー引き渡し前の契約は新規契約登録から契約番号を再度入力することで処理を継続してください。
ユーザー情報が見つかりません。システム管理者にお問い合わせください。	ユーザー引き渡しで指定したメールアドレスのユーザーがシステムに登録されていません。今一度メールアドレスの確認をおこなってください。
ログイン試行回数が制限に達しました。XX 秒以上開けて再度お試しください	ログインに規定回数以上失敗しました。一定時間空けて再度お試しください
サーバーとの通信でエラーが発生しました。時間を置いてから再実行してください。	GW がオフライン時にデバイスを削除したときに出るメッセージです。GW をオンラインにしてから再実行してください。

GW がオフラインです。GW をオンラインにしてデバイス削除を実行してください。

GW がオフライン時にデバイスを削除したときに出るメッセージです。GW をオンラインにしてから再実行してください。